対象校No. 83　　学校コード F108110101414

注４　　注３

設置年度　　令和　　６年度

事前相談

計画の区分：　学部等連係課程実施基本組織の設置

注１

注2

茨城大学　　地域未来共創学環

【事前相談】設置に係る設置計画履行状況報告書
（改正後大学設置基準適用）

国立大学法人茨城大学

令和７年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名	総務部総務課
職名・氏名	法規係長（ホウキカカリチョウ）・村田大輔（ムラタダイスケ）
電話番号	029-228-8009
（夜間）	029-228-8009
ｅ－mail	iba-houki@ml.ibaraki.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「○○大学大学院　・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（　　）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例）　○○大学　△△学部　□□学科

（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

・大学の設置の場合：「○○大学」

・学部の設置の場合：「○○大学　△△学部」

・学部の学科の設置の場合：「○○大学　△△学部　□□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「○○短期大学　△△学科」

・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科　〇〇専攻（修士課程）」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」

３　学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

４　対象校No.については、「【別紙】令和７年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

地域未来共創学環

ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１

２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６

３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１７

４．既設大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１８

５．教育研究実施組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０

６．附帯事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６３

７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６４

１　調査対象大学等の概要等

（１）設　置　者

国立大学法人茨城大学

（２）大　学　名

茨城大学

（３）調査対象大学等の位置

〒310－8512
茨城県水戸市文京２丁目１番１号

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（４）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	―		
学　　長	（ オオタ　ヒロユキ ） 太田　寛行 （令和2年4月）		
学 環 長	（ フクヨ　ナルフミ ） 福與　徳文 （令和6年4月）		
学科長等	―		

（注）・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
（　）書きで記入してください。
（例）令和６年度に報告する内容　→（６）
令和７年度に報告する内容　→（７）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告
された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

（５） 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

(注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、
別ファイルにて提出してください。
・ 様式は、令和２年度開設の４年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和７年度までの６年間）ですが、
設置計画履行状況等調査の対象期間が７年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、
我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程
を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

（５）－① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
地域未来共創学環 学士（学術）	経済学関係 工学関係	4 年	40 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	160 人	－	

(注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１）又は（その２の２））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、
「備考」に「令和○年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「－」を選択。）

（５）－② 調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		令和７年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 － (－) [－]	人	人 － (－) [－]	人	人 － (－) [－]	人	人 － (－) [－]	人	40人 40 (－) [－]	人	40人 40 (－) [－]	人	－			人文社会科学部から入学定員16名及び収容定員64名、工学部から入学定員16名及び収容定員64名、農学部から入学定員8名及び収容定員32名を活用している。
志願者数	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	148 (－) [－]	－ (－) [－]	159 (－) [－]	－ (－) [－]	春季入学以外の入学時期と入学定員内訳			
受験者数	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	109 (－) [－]	－ (－) [－]	123 (－) [－]	－ (－) [－]		－	－	
合格者数	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	47 (－) [－]	－ (－) [－]	51 (－) [－]	－ (－) [－]	－			
B 入学者数	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	－ (－) [－]	44 (－) [－]	－ (－) [－]	46 (－) [－]	－ (－) [－]				
入学定員超過率 B／A	－		－		－		－		1.1		1.15					

(注)・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「－」を記入してください。
・ （ ）内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、
(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・ 転入学生は記入しないでください。
・ [ ]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）
に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
・「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。
なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、
下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「－」を選択。）
・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和８年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。また、完成年度を越えて
報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」
第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
・「（５）－② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、
「４ 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学年	令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		令和７年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	42 [－] (－)	－ [－] (－)	46 [－] (－)	－ [－] (－)	
２年次			－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	42 [－] (－)	－ [－] (－)	
３年次					－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
４年次							－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
計	－ [－] (－)		－ [－] (－)		－ [－] (－)		－ [－] (－)		42 [－] (－)		88 [－] (－)		

(注)・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ [　]内には、留学生の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・ (　) 内には、留年者の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
・「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 （留学生の理由は[ ]書き）
			入学した年度	退学者数	うち留学生数	
令和2年度	－ 人	－ 人	令和2年度	－ 人	－ 人	
令和3年度	－ 人	－ 人	令和2年度	－ 人	－ 人	
			令和3年度	－ 人	－ 人	
令和4年度	－ 人	－ 人	令和2年度	－ 人	－ 人	
			令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
令和5年度	－ 人	－ 人	令和2年度	－ 人	－ 人	
			令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
			令和5年度	－ 人	－ 人	
令和6年度	42 人	2 人	令和2年度	－ 人	－ 人	
			令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
			令和5年度	－ 人	－ 人	
			令和6年度	2 人	－ 人	進路変更(1人)、就職(1人)
令和7年度	88 人	0 人	令和2年度	－ 人	－ 人	
			令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	－ 人	－ 人	
			令和5年度	－ 人	－ 人	
			令和6年度	－ 人	－ 人	
			令和7年度	－ 人	－ 人	
合　計		2 人		2 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の５月１日現在の数字を記入してください。　（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・修学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-}\ \%$$

【令和3年度】

令和3年度の退学者数(a) / 令和3年度の在学者数(a+b) = － / #VALUE! = － %

【令和4年度】

令和4年度の退学者数(a) / 令和4年度の在学者数(a+b) = － / #VALUE! = － %

【令和5年度】

令和5年度の退学者数(a) / 令和5年度の在学者数(a+b) = － / #VALUE! = － %

【令和6年度】

令和6年度の退学者数(a) / 令和6年度の在学者数(a+b) = 2 / 44 = 4.54 %

【令和7年度】

令和7年度の退学者数(a) / 令和7年度の在学者数(a+b) = 0 / 88 = 0 %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

２　授業科目の概要

＜地域未来共創学環＞

（１）－① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基盤教育科目	入門科目	大学入門ゼミ	1前	2			2	1				
		茨城学	1②	1						1		
		小計（2科目）	－	3	0	0	2	1	0	1	0	
	共通基礎科目	プラクティカル・イングリッシュ										
		Integrated English 1A	1前		1							兼1
		Integrated English 2A	1前		1							兼4
		Integrated English 3A	1前		1							兼3
		Integrated English 1B	1前		1							兼1
		Integrated English 2B	1前		1							兼4
		Integrated English 3B	1前		1							兼3
		Integrated English 1C	1後		1							兼1
		Integrated English 2C	1後		1							兼4
		Integrated English 3C	1後		1							兼3
		Integrated English 1D	1後		1							兼1
		Integrated English 2D	1後		1							兼4
		Integrated English 3D	1後		1							兼3
		情報リテラシー										
		情報リテラシー	1前	2				1				
		データサイエンス・AI入門										
		データサイエンス・AI入門	1後	2				1				
		心と体の健康										
		身体活動	1前後	1								兼1
		科学と倫理										
		科学と倫理	1①	1			1					
		小計（16科目）	－	6	12	0	1	1	0	0	0	兼9
	リベラルアーツ科目	多文化理解										
		多文化コミュニケーション										
		ドイツ語入門	1後		1							兼1
		フランス語入門	1後		1							兼1
		中国語入門	1後		1							兼1
		朝鮮語入門	1後		1							兼1
		スペイン語入門	1後		1							兼1
		学術日本語Ⅰ	1前後		1							兼2
		学術日本語ⅡA	1前後		1							兼1
		学術日本語ⅡB	1前		1							兼2
		学術日本語ⅡC	1後		1							兼1
		共生とコミュニケーション	1③④		1							兼8
		パフォーマンス＆アート	1③④		1							兼3
		ヒューマニティーズ										
		思想・文学	1①②		1							兼7
		歴史・考古学	1①②		1							兼11
		人間科学	1①②		1							兼10
		メディア文化	1①②		1		1					兼2
		自然と社会の広がり										
		自然・環境と人間										
		物質と生命	1①②		1			1				兼10
		技術と社会	1①②		1		1					兼17
		環境と人間	1①②		1							兼23
		グローバル化と人間社会										
		法律・政治	2③④		1							兼7
		経済・経営	2③④		1		1	1				兼5
		日本国憲法	2前		1							兼1
		公共社会	2③④		1							兼8
		アントレプレナーシップ入門Ⅰ	1③	1								兼1
		アントレプレナーシップ入門Ⅱ	1④	1								兼1
		グローバル・スタディーズ	2③④		1		1			1		兼2
		小計（25科目）	－	2	23	0	4	2	0	1	0	兼119

【令和７年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	基幹教員等の配置 教授	基幹教員等の配置 准教授	基幹教員等の配置 講師	基幹教員等の配置 助教	基幹教員等の配置 助手	基幹教員以外の教員（助手を除く）
基盤教育科目	基盤学修（共通基礎／キャリア形成）	大学入門ゼミ	1前	○	2			1	2				
		茨城学	1②	○	1					1	~~1~~		
		プラクティカル・イングリッシュ											
		Integrated English 1A	1前	○		1							2
		Integrated English 2A	1前	○		1							10
		Integrated English 3A	1前	○		1							4
		Integrated English 1B	1前	○		1							2
		Integrated English 2B	1前	○		1							9
		Integrated English 3B	1前	○		1							4
		Integrated English 1C	1後	○		1							2
		Integrated English 2C	1後	○		1							10
		Integrated English 3C	1後	○		1							4
		Integrated English 1D	1後	○		1							2
		Integrated English 2D	1後	○		1							9
		Integrated English 3D	1後	○		1							4
		情報リテラシー											
		情報リテラシー	1前	○	2				1				
		データサイエンス・AI入門											
		データサイエンス・AI入門	1後	○	2			1	1				6
		心と体の健康											
		身体活動	1前後	○	1								8
		科学と倫理											
		科学と倫理	1①	○	1			~~1~~					1
		小計（**18**科目）	－		**9**	12	0	1	**4**	**1**	0	0	**40**
	主体学修（リベラルアーツ）	多文化理解											
		多文化コミュニケーション											
		ドイツ語入門	1後			1							2
		フランス語入門	1後			1							2
		中国語入門	1後			1							5
		朝鮮語入門	1後			1							3
		スペイン語入門	1後			1							1
		学術日本語Ⅰ（未開講）	**1前**			1							**1**
		学術日本語ⅡA（未開講）	**1前**			1							1
		学術日本語ⅡB（未開講）	**1後**			1							**1**
		学術日本語ⅡC（未開講）	1後			1							1
		共生とコミュニケーション	1③④			1			**1**				**14**
		パフォーマンス＆アート	1③④			1							**5**
		ヒューマニティーズ											
		思想・文学	1①②			1							**8**
		歴史・考古学	1①②			1							**9**
		人間科学	1①②			1							**16**
		メディア文化	1①②			1		~~1~~					2
		自然と社会の広がり											
		自然・環境と人間											
		物質と生命	1①②			1			1				**19**
		技術と社会	1①②			1		~~1~~					**30**
		環境と人間	1①②			1							**22**
		グローバル化と人間社会											
		法律・政治	2③④			1							**6**
		経済・経営	2③④			1		1	1				**7**
		日本国憲法	2前			1							1
		公共社会	2③④			1			**1**				**11**
		アントレプレナーシップ入門Ⅰ	1③	○	1					**1**			~~1~~
		アントレプレナーシップ入門Ⅱ	1④	○	1					**1**			~~1~~
		グローバル・スタディーズ	2③④			1		1			~~1~~		2
		小計（25科目）	－		2	23	0	**2**	**4**	**1**	**0**	0	**161**

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	学環基盤科目		人文地理学概論	1後	2				1				
			地域社会学概論	1後	2						1		
			地域社会調査法	2前	2						1		
			ソーシャル・アントレプレナーシップⅠ	2前	2								兼1
			ソーシャル・アントレプレナーシップⅡ	2後	2								兼1
			英語コミュニケーション	3①	1				1				
			英語プレゼンテーション	3④	1				1				
			小計（7科目）	－	12	0	0	0	2	0	1	0	兼1
	プログラム科目	プログラム共通科目	経済学概論	1前	2			1					
			マクロ経済学Ⅰ	1後		2							兼1
			ミクロ経済学Ⅰ	1後		2		1					
			経営学概論	1後	2				1				
			計量経済学	2前		2		1					
			会計学概論	2前	2								兼1
			経営戦略論	2後	2				1				
			マーケティング・サイエンスⅠ	2後	2				1				
			マーケティング論Ⅰ	2後	2			1					
			微積分学	1前	2				1				
			線形代数学	1前	2			1					
			多変数の微積分学	1後		2			1				
			確率・統計	1後	2								兼1
			プログラミングⅠ	1後	2								兼1
			データ活用法	2前	2					1			
			多変量解析	2前		2		1					
			データ活用実践	2後		2				1			
			小計（17科目）	－	22	12	0	4	3	1	0	0	兼3
		プログラムコア科目 地域ビジネスデザインプログラム	コミュニティビジネス	2前	2			1					
			地域メディアビジネス論	2前	2			1					
			経営管理論	2前	2								兼1
			農業経営学	2①		2							兼1
			財務会計論	2後	2								兼1
			経営組織論	2後		2							兼1
			商法	2後		2							兼1
			金融論	2後		2		1					
			フードシステム学	2③		2				1			
			マーケティング・サイエンスⅡ	3前	2				1				
			イノベーション論	3前		2			1				
			金融システム論	3前		2		1					
			マーケティング論Ⅱ	3前		2		1					
			管理会計論	3前		2							兼1
			経営財務論	3前		2		1					兼1
			原価計算論	3後		2							兼1
			農産物流通論	3④		2				1			
			小計（17科目）	－	10	24	0	4	2	1	0	0	兼6
		プログラムコア科目 地域創生データサイエンスプログラム	コンピュータ活用	2前		2							兼1
			ソフトウェア活用	2前		2							兼1
			常微分方程式	2前		2			1				
			複素解析	2前		2			1				
			IoT活用法	2前		2		1					
			プログラミングⅡ	2後	2				1				
			モデル化とシミュレーション	2後	2			1					
			数理計画とOR	2後	2								兼1
			機械学習	3前	2					1			
			地理情報学	3①		2		1					
			画像処理	3後		2			1				
			自然言語処理	3③		2							兼1
			小計（12科目）	－	8	16	0	2	2	1	0	0	兼4

科目区分			授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					基幹教員以外の教員（助手を除く）
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	学環基盤科目		人文地理学概論	1後	○	2				1				
			地域社会学概論	1後	○	2					1	~~1~~		
			地域社会調査法	2前	○	2					1	~~1~~		
			ソーシャル・アントレプレナーシップⅠ	2前	○	2					1			~~1~~
			ソーシャル・アントレプレナーシップⅡ	2後	○	2					1			~~1~~
			英語コミュニケーション（未開講）	3①	○	1				1				
			英語プレゼンテーション（未開講）	3④	○	1				1				
			小計（7科目）	－		12	0	0	0	2	2	0	0	0
	プログラム科目	プログラム共通科目	経済学概論	1前	○	2			1					
			マクロ経済学Ⅰ	1後	○		2							1
			ミクロ経済学Ⅰ	1後			2		1					
			経営学概論	1後	○	2				1				
			計量経済学	2前			2		1					
			会計学概論	2前	○	2								1
			経営戦略論	2後	○	2				1				
			マーケティング・サイエンスⅠ	2後	○	2				1				
			マーケティング論Ⅰ	2後	○	2			1					
			微積分学	1前	○	2				1				
			線形代数学	1前	○	2			1					
			多変数の微積分学	1後			2			1				
			確率・統計	1後	○	2				**1**				~~1~~
			プログラミングⅠ	1後	○	2				**1**				~~1~~
			データ活用法	2前	○	2					1			
			多変量解析	2前			2		1					
			データ活用実践	2後			2				1			
			小計（17科目）	－		22	12	0	4	**4**	1	0	0	**2**
		プログラムコア科目 地域ビジネスデザインプログラム	コミュニティビジネス	2前		2			1					
			地域メディアビジネス論	2前		2			1					
			経営管理論	2前		2								1
			農業経営学	**2前**			2							1
			財務会計論	2後		2								1
			経営組織論	2後			2							1
			商法	2後			2							1
			金融論	2後			2		1					
			フードシステム学	2③			2			**1**	~~1~~			
			マーケティング・サイエンスⅡ（未開講）	3前		2				1				
			イノベーション論（未開講）	3前			2			1				
			金融システム論（未開講）	3前			2		1					
			マーケティング論Ⅱ（未開講）	3前			2		1					
			管理会計論（未開講）	3前			2							1
			経営財務論（未開講）	3前			2		1					1
			原価計算論	**2後**			2							1
			農産物流通論（未開講）	3④			2			**1**	~~1~~			
			小計（17科目）	－		10	24	0	4	**3**	**0**	0	0	6
		プログラムコア科目 地域創生データサイエンスプログラム	コンピュータ活用	2前			2							1
			ソフトウェア活用	2前			2							1
			常微分方程式	2前			2			1				
			複素解析	2前			2			1				
			IoT活用法	2前			2		1					
			プログラミングⅡ	2後		2				1				
			モデル化とシミュレーション	2後		2			1					
			数理計画とOR	2後		2								1
			機械学習（未開講）	3前		2					1			
			地理情報学（未開講）	3①			2		1					
			画像処理（未開講）	3後			2			1				
			自然言語処理（未開講）	3③			2							1
			小計（12科目）	－		8	16	0	2	2	1	0	0	4

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	課題探究科目	コミュニティデザイン	地方創生とリーダーシップ	2前		2							兼1
			ランドスケープ整備論	2②		2				1			
			都市防災システム工学	2後		2							兼7
			コミュニティデザイン	3前		2		1					
			地域メディア論	3前		2		1					
			広報論	3前		2							兼1
			多文化共生論	3前		2			1				
			ランドスケープデザイン	3前		2				1			
			人文地理学	3後		2			1				
			小計（9科目）	－	0	18	0	2	2	1	0	0	兼9
		経済・環境・ガバナンス	行政学	2前		2							兼1
			環境政策論	2前		2							兼1
			公共政策論	2後		2							兼1
			環境・経済・社会	2後		2		1					
			環境経済学	3前		2							兼1
			マクロ経済学Ⅱ	3前		2							兼1
			ミクロ経済学Ⅱ	3前		2		1					
			環境経済評価法	3前		2		1					
			地域環境ガバナンス論	3①		2							兼1
			経済政策論	3後		2							兼1
			小計（10科目）	－	0	20	0	2	0	0	0	0	兼7
		スマート生産	農業経済学	2①		2							兼1
			経営情報学	2②		2							兼1
			栽培学	2後		2							兼5
			スマート農業生産	2後		2		1					
			IoT活用実践	3前		2		1					
			シミュレーションエ学Ⅰ	3前		2							兼1
			食品製造学	3前		2							兼1
			農業生産技術学	3①		2							兼1
			シミュレーションエ学Ⅱ	3後		2							兼1
			機械学習演習	3④		1		1					
			IoT・AI活用演習	3④		1			1				
			ソリューション・プランニング	3④		2		1					
			小計（12科目）	－	0	22	0	3	1	0	0	0	兼11
	コーオプ教育科目		プレコーオプ演習	1後	2								兼1
			プレコーオプ実習	2通	2			7	4	3	1		
			コーオプ実習Ⅰ	3通	6			7	4	3	1		
			コーオプ実習Ⅱ	4通		4		7	4	3	1		
			小計（4科目）	－	10	4	0	7	4	3	1	0	兼1
	プログラム演習科目	地域ビジネスデザインプログラム	地域ビジネスデザインプログラム演習	3④	2			3	2	2	1		
		地域創生データサイエンスプログラム	地域創生データサイエンスプログラム演習	3④	2			4	2	1	0		
			小計（2科目）	－	4	0	0	7	4	3	1	0	
	卒業研究等科目		卒業研究	4通		8		10	5	3	1		
			卒業課題報告	4通		4		2	1	0	0		
			小計（2科目）	－	0	12	0	10	6	3	1	0	
合計（135科目）				－	77	163	0	10	6	3	1	0	兼155

卒業要件及び履修方法

①基盤教育科目26単位以上、専門科目88単位以上を満たし、合計124単位を卒業要件とする。
②基盤教育科目に係る修得単位の条件は以下のとおり。
・大学入門ゼミ2単位、茨城学1単位、プラクティカル・イングリッシュ4単位、情報リテラシー2単位、データサイエンス・AI入門2単位、心と体の健康1単位、科学と倫理1単位、多文化コミュニケーション1単位以上、ヒューマニティーズ2単位以上、自然・環境と人間2単位以上、グローバル化と人間社会4単位以上（アントレプレナーシップ入門Ⅰ1単位及びアントレプレナーシップ入門Ⅱ1単位については必修）
③専門科目に係る修得単位の条件は以下のとおり。
・学環基盤科目12単位（必修12単位）
・プログラム共通科目28単位以上（必修22単位）
・プログラムコア科目18単位以上
（地域ビジネスデザインプログラムは必修10単位、地域創生データサイエンスプログラムは必修8単位）
・課題探究科目10単位以上
・コーオプ教育科目10単位以上（必修10単位）
・地域ビジネスデザインプログラム演習または地域創生データサイエンスプログラム演習2単位（必修）
・卒業研究（8単位）または卒業課題報告（4単位）（選択必修）

（履修方法）
①2年次に地域ビジネスデザインプログラムまたは地域創生データサイエンスプログラムのいずれかのプログラムを選択し、各プログラムに応じた科目を履修すること。
②プログラム演習科目は2年次のプログラム選択に応じた演習科目（2単位）をいずれかひとつ履修すること。
③卒業課題報告（4単位）を選択する場合はコーオプ実習Ⅱ（4単位）を履修すること。
④年間の履修登録上限（CAP）については原則46単位とする。

科目区分			授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	基幹教員等の配置 教授	基幹教員等の配置 准教授	基幹教員等の配置 講師	基幹教員等の配置 助教	基幹教員等の配置 助手	基幹教員以外の教員（助手を除く）
専門科目	課題探究科目	コミュニティデザイン	地方創生とリーダーシップ	2前			2							1
			ランドスケープ整備論	2②			2			1	~~1~~			
			都市防災システム工学	2後			2							4
			コミュニティデザイン（未開講）	3前			2		1					
			地域メディア論（未開講）	3前			2		1					
			広報論（未開講）	3前			2							1
			多文化共生論（未開講）	3前			2			1				
			ランドスケープデザイン（未開講）	3前			2			1	~~1~~			
			人文地理学（未開講）	3後			2			1				
			小計（9科目）	－		0	18	0	2	**3**	**0**	0	0	**6**
		経済・環境・ガバナンス	行政学	2前			2							1
			環境政策論	**2後**			2							1
			公共政策論	2後			2							1
			環境・経済・社会	2後			2		1					
			環境経済学（未開講）	3前			2							1
			マクロ経済学Ⅱ（未開講）	3前			2							1
			ミクロ経済学Ⅱ（未開講）	3前			2		1					
			環境経済評価法（未開講）	3前			2		1					
			地域環境ガバナンス論（未開講）	3①			2							1
			経済政策論（未開講）	3後			2							1
			小計（10科目）	－		0	20	0	2	0	0	0	0	7
		スマート生産	農業経済学	**2前**			2							1
			経営情報学	2②			2							1
			栽培学	2後			2							5
			スマート農業生産	2後			2		1					
			IoT活用実践（未開講）	3前			2		1					
			シミュレーションエ学Ⅰ（未開講）	3前			2							1
			食品製造学（未開講）	3前			2							1
			農業生産技術学（未開講）	**3前**			2							1
			シミュレーションエ学Ⅱ（未開講）	3後			2							1
			機械学習演習（未開講）	3④			1		1					
			IoT・AI活用演習（未開講）	3④			1			1				
			ソリューション・プランニング（未開講）	3④			2		1					
			小計（12科目）	－		0	22	0	3	1	0	0	0	11
	コーオプ教育科目		プレコーオプ演習	1後	○	2				**1**				~~1~~
			プレコーオプ実習	2通	○	2			**2**	**1**	~~3~~	~~1~~		
			コーオプ実習Ⅰ（未開講）	3通	○	6			7	**6**	**2**	~~1~~		
			コーオプ実習Ⅱ（未開講）	4通	○		4		7	**6**	**2**	~~1~~		
			小計（4科目）	－		10	4	0	7	**7**	**2**	**0**	0	**0**
	プログラム演習科目	地域ビジネスデザインプログラム	地域ビジネスデザインプログラム演習（未開講）	3④	○	2			3	**4**	**1**	~~1~~		
		地域創生データサイエンスプログラム	地域創生データサイエンスプログラム演習（未開講）	3④	○	2			4	2	1	0		
			小計（2科目）	－		4	0	0	7	**6**	**2**	**0**	0	
	卒業研究等科目		卒業研究（未開講）	4通	○		8		10	**7**	**2**	~~1~~		
			卒業課題報告（未開講）	4通	○		4		2	1	0	0		
			小計（2科目）	－		0	12	0	10	**8**	**2**	**0**	0	
合計（135科目）				－		77	163	0	10	**10**	**3**	**0**	0	**227**

卒業要件及び履修方法

①基盤教育科目26単位以上、専門科目88単位以上を満たし、合計124単位を卒業要件とする。
②基盤教育科目に係る修得単位の条件は以下のとおり。
・大学入門ゼミ2単位、茨城学1単位、プラクティカル・イングリッシュ4単位、情報リテラシー2単位、データサイエンス・AI入門2単位、心と体の健康1単位、科学と倫理1単位、多文化コミュニケーション1単位以上、ヒューマニティーズ2単位以上、自然・環境と人間2単位以上、グローバル化と人間社会4単位以上（アントレプレナーシップ入門Ⅰ1単位及びアントレプレナーシップ入門Ⅱ1単位については必修）
③専門科目に係る修得単位の条件は以下のとおり。
・学環基盤科目12単位（必修12単位）
・プログラム共通科目28単位以上（必修22単位）
・プログラムコア科目18単位以上
（地域ビジネスデザインプログラムは必修10単位、地域創生データサイエンスプログラムは必修8単位）
・課題探究科目10単位以上
・コーオプ教育科目10単位以上（必修10単位）
・地域ビジネスデザインプログラム演習または地域創生データサイエンスプログラム演習2単位（必修）
・卒業研究（8単位）または卒業課題報告（4単位）（選択必修）

（履修方法）
①2年次に地域ビジネスデザインプログラムまたは地域創生データサイエンスプログラムのいずれかのプログラムを選択し、各プログラムに応じた科目を履修すること。
②プログラム演習科目は2年次のプログラム選択に応じた演習科目（2単位）をいずれかひとつ履修すること。
③卒業課題報告（4単位）を選択する場合はコーオプ実習Ⅱ（4単位）を履修すること。
④年間の履修登録上限（CAP）については原則46単位とする。

【令和６年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
基盤教育科目	基盤学修（共通基礎／キャリア形成）	大学入門ゼミ	1前	2			2	1				
		茨城学	1②	1						1		
		プラクティカル・イングリッシュ										
		Integrated English 1A	1前		1							兼2
		Integrated English 2A	1前		1							兼10
		Integrated English 3A	1前		1							兼4
		Integrated English 1B	1前		1							兼2
		Integrated English 2B	1前		1							兼10
		Integrated English 3B	1前		1							兼4
		Integrated English 1C	1後		1							兼3
		Integrated English 2C	1後		1							兼9
		Integrated English 3C	1後		1							兼4
		Integrated English 1D	1後		1							兼3
		Integrated English 2D	1後		1							兼9
		Integrated English 3D	1後		1							兼4
		情報リテラシー										
		情報リテラシー	1前	2				1				
		データサイエンス・AI入門										
		データサイエンス・AI入門	1後	2			2	1				兼4
		心と体の健康										
		身体活動	1前後	1								兼6
		科学と倫理										
		科学と倫理	1①	1			1					兼2
		小計（18科目）	－	9	12	0	4	1	0	1	0	兼35
	主体学修（リベラルアーツ）	多文化理解										
		多文化コミュニケーション										
		ドイツ語入門	1後		1							兼2
		フランス語入門	1後		1							兼2
		中国語入門	1後		1							兼6
		朝鮮語入門	1後		1							兼3
		スペイン語入門	1後		1							兼2
		学術日本語Ⅰ（未開講）	1前後		1							兼1
		学術日本語ⅡA（未開講）	1前後		1							兼1
		学術日本語ⅡB（未開講）	1前		1							兼1
		学術日本語ⅡC（未開講）	1後		1							兼1
		共生とコミュニケーション	1③④		1							兼11
		パフォーマンス＆アート	1③④		1							兼3
		ヒューマニティーズ										
		思想・文学	1①②		1							兼9
		歴史・考古学	1①②		1							兼10
		人間科学	1①②		1							兼13
		メディア文化	1①②		1		1					兼2
		自然と社会の広がり										
		自然・環境と人間										
		物質と生命	1①②		1			1				兼17
		技術と社会	1①②		1		1					兼28
		環境と人間	1①②		1							兼21
		グローバル化と人間社会										
		法律・政治（未開講）	2③④		1							兼6
		経済・経営（未開講）	2③④		1		1	1				兼9
		日本国憲法（未開講）	2前		1							兼1
		公共社会（未開講）	2③④		1							兼12
		アントレプレナーシップ入門Ⅰ	1③	1								兼1
		アントレプレナーシップ入門Ⅱ	1④	1								兼1
		グローバル・スタディーズ（未開講）	2③④		1		1					兼2
		小計（25科目）	－	2	23	0	3	2	0	0	0	兼154
専門科目	学環基盤科目	人文地理学概論	1後	2								兼1
		地域社会学概論	1後	2						1		
		地域社会調査法（未開講）	2前	2						1		
		ソーシャル・アントレプレナーシップⅠ（未開講）	2前	2								兼1
		ソーシャル・アントレプレナーシップⅡ（未開講）	2後	2								兼1
		英語コミュニケーション（未開講）	3①	1				1				
		英語プレゼンテーション（未開講）	3④	1				1				
		小計（7科目）	－	12	0	0	0	1	0	1	0	兼2
	プログラム科目 プログラム共通科目	経済学概論	1前	2			1					
		マクロ経済学Ⅰ	1後		2							兼1
		ミクロ経済学Ⅰ	1後		2		1					
		経営学概論	1後	2				1				
		計量経済学（未開講）	2前		2		1					
		会計学概論（未開講）	2前	2								兼1
		経営戦略論（未開講）	2後	2				1				
		マーケティング・サイエンスⅠ（未開講）	2後	2				1				
		マーケティング論Ⅰ（未開講）	2後	2			1					
		微積分学	1前	2				1				
		線形代数学	1前	2			1					
		多変数の微積分学	1後		2			1				
		確率・統計	1後	2								兼1
		プログラミングⅠ	1後	2								兼1
		データ活用法（未開講）	2前	2					1			
		多変量解析（未開講）	2前		2		1					
		データ活用実践（未開講）	2後		2				1			
		小計（17科目）	－	22	12	0	4	3	1	0	0	兼3

科目区分				授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	プログラム科目	プログラムコア科目	地域ビジネスデザインプログラム	コミュニティビジネス(未開講)	2前	2			1					
				地域メディアビジネス論(未開講)	2前	2			1					
				経営管理論(未開講)	2前	2								兼1
				農業経営学(未開講)	2①		2							兼1
				財務会計論(未開講)	2後	2								兼1
				経営組織論(未開講)	2後		2							兼1
				商法(未開講)	2後		2							兼1
				金融論(未開講)	2後		2		1					
				フードシステム学(未開講)	2③		2				1			
				マーケティング・サイエンスⅡ(未開講)	3前	2				1				
				イノベーション論(未開講)	3前		2			1				
				金融システム論(未開講)	3前		2		1					
				マーケティング論Ⅱ(未開講)	3前		2		1					
				管理会計論(未開講)	3前		2							兼1
				経営財務論(未開講)	3前		2		1					兼1
				原価計算論(未開講)	3後		2							兼1
				農産物流通論(未開講)	3④		2				1			
				小計（17科目）	－	10	24	0	4	2	1	0	0	兼6
			地域創生データサイエンスプログラム	コンピュータ活用(未開講)	2前		2							兼1
				ソフトウェア活用(未開講)	2前		2							兼1
				常微分方程式(未開講)	2前		2			1				
				複素解析(未開講)	2前		2			1				
				IoT活用法(未開講)	2前		2		1					
				プログラミングⅡ(未開講)	2後	2				1				
				モデル化とシミュレーション(未開講)	2後	2			1					
				数理計画とOR(未開講)	2後	2								兼1
				機械学習(未開講)	3前	2					1			
				地理情報学(未開講)	3①		2		1					
				画像処理(未開講)	3後		2			1				
				自然言語処理(未開講)	3③		2							兼1
				小計（12科目）	－	8	16	0	2	2	1	0	0	兼4
		課題探究科目	コミュニティデザイン	地方創生とリーダーシップ(未開講)	2前		2							兼1
				ランドスケープ整備論(未開講)	2②		2				1			
				都市防災システム工学(未開講)	2後		2							兼3
				コミュニティデザイン(未開講)	3前		2		1					
				地域メディア論(未開講)	3前		2		1					
				広報論(未開講)	3前		2							兼1
				多文化共生論(未開講)	3前		2			1				
				ランドスケープデザイン(未開講)	3前		2				1			
				人文地理学(未開講)	3後		2			1				
				小計（9科目）	－	0	18	0	2	2	1	0	0	兼5
			経済・環境・ガバナンス	行政学(未開講)	2前		2							兼1
				環境政策論(未開講)	2前		2							兼1
				公共政策論(未開講)	2後		2							兼1
				環境・経済・社会(未開講)	2後		2		1					
				環境経済学(未開講)	3前		2							兼1
				マクロ経済学Ⅱ(未開講)	3前		2							兼1
				ミクロ経済学Ⅱ(未開講)	3前		2		1					
				環境経済評価法(未開講)	3前		2		1					
				地域環境ガバナンス論(未開講)	3①		2							兼1
				経済政策論(未開講)	3後		2							兼1
				小計（10科目）	－	0	20	0	2	0	0	0	0	兼7
			スマート生産	農業経済学(未開講)	2①		2							兼1
				経営情報学(未開講)	2②		2							兼1
				栽培学(未開講)	2後		2							兼5
				スマート農業生産(未開講)	2後		2		1					
				IoT活用実践(未開講)	3前		2		1					
				シミュレーション工学Ⅰ(未開講)	3前		2							兼1
				食品製造学(未開講)	3前		2							兼1
				農業生産技術学(未開講)	3①		2							兼1
				シミュレーション工学Ⅱ(未開講)	3後		2							兼1
				機械学習演習(未開講)	3④		1		1					
				IoT・AI活用演習(未開講)	3④		1			1				
				ソリューション・プランニング(未開講)	3④		2		1					
				小計（12科目）	－	0	22	0	3	1	0	0	0	兼11
	コーオプ教育科目			プレコーオプ演習	1後	2								兼1
				プレコーオプ実習(未開講)	2通	2			7	4	3	1		
				コーオプ実習Ⅰ(未開講)	3通	6			7	4	3	1		
				コーオプ実習Ⅱ(未開講)	4通		4		7	4	3	1		
				小計（4科目）	－	10	4	0	7	4	3	1	0	兼1
	プログラム演習科目		地域ビジネスデザインプログラム	地域ビジネスデザインプログラム演習(未開講)	3④	2			3	2	2	1		
			地域創生データサイエンスプログラム	地域創生データサイエンスプログラム演習(未開講)	3④	2			4	2	1	0		
				小計（2科目）	－	4	0	0	7	4	3	1	0	
	卒業研究等科目			卒業研究(未開講)	4通		8		10	5	3	1		
				卒業課題報告(未開講)	4通		4		2	1	0	0		
				小計（2科目）	－	0	12	0	10	6	3	1	0	
合計（135科目）					－	77	163	0	10	6	3	1	0	兼211

卒業要件及び履修方法
①基盤教育科目26単位以上、専門科目88単位以上を満たし、合計124単位を卒業要件とする。 ②基盤教育科目に係る修得単位の条件は以下のとおり。 ・大学入門ゼミ2単位、茨城学1単位、プラクティカル・イングリッシュ4単位、情報リテラシー2単位、データサイエンス・AI入門2単位、心と体の健康1単位、科学と倫理1単位、多文化コミュニケーション1単位以上、ヒューマニティーズ2単位以上、自然・環境と人間2単位以上、グローバル化と人間社会4単位以上（アントレプレナーシップ入門Ⅰ1単位及びアントレプレナーシップ入門Ⅱ1単位については必修） ③専門科目に係る修得単位の条件は以下のとおり。 ・学環基盤科目12単位（必修12単位） ・プログラム共通科目28単位以上（必修22単位） ・プログラムコア科目18単位以上 （地域ビジネスデザインプログラムは必修10単位、地域創生データサイエンスプログラムは必修8単位） ・課題探究科目10単位以上 ・コーオプ教育科目10単位以上（必修10単位） ・地域ビジネスデザインプログラム演習または地域創生データサイエンスプログラム演習2単位（必修） ・卒業研究（8単位）または卒業課題報告（4単位）（選択必修） （履修方法） ①2年次に地域ビジネスデザインプログラムまたは地域創生データサイエンスプログラムのいずれかのプログラムを選択し、各プログラムに応じた科目を履修すること。 ②プログラム演習科目は2年次のプログラム選択に応じた演習科目（2単位）をいずれかひとつ履修すること。 ③卒業課題報告（4単位）を選択する場合はコーオプ実習Ⅱ（4単位）を履修すること。 ④年間の履修登録上限（CAP）については原則46単位とする。

（注）・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）

- 認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
  なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、
  改正後大学設置基準等（令和４年10月１日施行）の適用以前については、改正前様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
- 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、
  「専任教員以外の教員（助手を除く）」としてください。
- 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て（基幹教員（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は
  「専任教員」）以外の教員（助手を除く）（改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼担教員）が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。
  その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
  なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、
  「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員
  （助手を除く）」欄は「兼任・兼担」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員（大学院の研究科又は研究科の
  専攻の場合は「専任教員」）」数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、
  「基幹教員以外の教員（助手を除く）（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員（助手を除く）」）」数は、
  認可時又は届出時の「兼任・兼担」数との比較において変更となっている箇所を**太字の赤字**としてください。
  （専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。）
- 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
- １ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。
- 不要な年度（令和６年度開設であれば令和５年度以前）の表は適宜削除してください。
  （２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）
- 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、
  「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
  その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
  新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に（新）又は（旧）と追記してください。
  （例：記載順）【認可時又は届出時】→【令和７年度】(新)→【令和６年度】(新)→【令和５年度】→【令和４年度】→【令和７年度】(旧)→【令和６年度】(旧)

（1）－②授業科目表に関する変更内容

【令和６年度】

・全学教育改革の実施に伴い、科目区分を「入門科目」と「共通基礎科目」を合わせて「基盤学修（共通基礎／キャリア形成）」に、「リベラルアーツ科目」を「主体学修（リベラルアーツ）」に名称変更。

・基盤教育科目の担当教員見直しのため以下の科目の専任教員等の配置を変更。
Integrated English 1A：「兼１」から「兼２」に変更。
Integrated English 2A：「兼４」から「兼１０」に変更。
Integrated English 3A：「兼３」から「兼４」に変更。
Integrated English 1B：「兼１」から「兼２」に変更。
Integrated English 2B：「兼４」から「兼１０」に変更。
Integrated English 3B：「兼３」から「兼４」に変更。
Integrated English 1C：「兼１」から「兼３」に変更。
Integrated English 2C：「兼４」から「兼９」に変更。
Integrated English 3C：「兼３」から「兼４」に変更。
Integrated English 1D：「兼１」から「兼３」に変更。
Integrated English 2D：「兼４」から「兼９」に変更。
Integrated English 3D：「兼３」から「兼４」に変更。
データサイエンス・AI入門：「教授０」から「教授２」、「兼０」から「兼４」に変更。
身体活動：「兼１」から「兼６」に変更。
科学と倫理：「教授１」から「教授０」、「兼０」から「兼２」に変更。
ドイツ語入門：「兼１」から「兼２」に変更。
フランス語入門：「兼１」から「兼２」に変更。
中国語入門：「兼１」から「兼６」に変更。
朝鮮語入門：「兼１」から「兼３」に変更。
スペイン語入門：「兼１」から「兼２」に変更。
学術日本語Ⅰ：「兼２」から「兼１」に変更。
学術日本語ⅡB：「兼２」から「兼１」に変更。
共生とコミュニケーション：「兼８」から「兼１１」に変更。
思想・文学：「兼７」から「兼９」に変更。
歴史・考古学：「兼１１」から「兼１０」に変更。
人間科学：「兼１０」から「兼１３」に変更。
物質と生命：「兼１０」から「兼１７」に変更。
技術と社会：「教授１」から「教授０」、「兼１７」から「兼２８」に変更。
環境と人間：「兼２３」から「兼２１」に変更。
法律・政治：「兼７」から「兼６」に変更。
経済・経営：「兼５」から「兼９」に変更。
公共社会：「兼８」から「兼１２」に変更。
グローバル・スタディーズ：「助教１」から「助教０」に変更。

・連係協力学部の授業担当教員のローテーションにより「人文地理学概論」の専任教員等の配置を「准教授１」から「兼１」に変更。

・連係協力学部における授業担当教員の見直しにより「都市防災システム工学」の専任教員等の配置を「兼７」から「兼３」に変更。

【令和７年度】

・令和７年度より改正後大学設置基準（令和４年10月１日施行）を適用し、以下の授業科目を「主要授業科目」とした。

＜基盤教育科目＞
大学入門ゼミ
茨城学
プラクティカル・イングリッシュ
情報リテラシー
データサイエンス・AI入門
心と体の健康
科学と倫理
グローバル化と人間社会のうち「アントレプレナーシップ入門Ⅰ」「アントレプレナーシップ入門Ⅱ」

＜専門科目＞
学環基盤科目に区分されたすべての授業科目
プログラム共通科目に区分された授業科目のうち以下の必修授業科目
　経済学概論、経営学概論、会計学概論、経営戦略論、マーケティング・サイエンスⅠ、マーケティング論Ⅰ
　微積分学、線形代数学、確率・統計、プログラミングⅠ、データ活用法
コーオプ教育科目に区分されたすべての授業科目
プログラム演習科目に区分されたすべての授業科目
卒業研究等科目に区分されたすべての授業科目

・令和７年度より改正後大学設置基準（令和４年10月１日施行）を適用し、以下の主要授業科目の担当教員を兼担教員から基幹教員に変更。

＜基盤教育科目＞
アントレプレナーシップ入門Ⅰ：「兼１」から「基幹教員　講師１」に変更。
アントレプレナーシップ入門Ⅱ：「兼１」から「基幹教員　講師１」に変更。

＜専門科目＞
ソーシャル・アントレプレナーシップⅠ：「兼１」から「基幹教員　講師１」に変更。
ソーシャル・アントレプレナーシップⅡ：「兼１」から「基幹教員　講師１」に変更。
確率・統計：「兼１」から「基幹教員　准教授１」に変更。
プログラミングⅠ：「兼１」から「基幹教員　准教授１」に変更。
プレコーオプ演習：「兼１」から「基幹教員　准教授１」に変更。

・基幹教員の昇進により基幹教員等の配置を変更。

＜基盤教育科目＞
茨城学：「専任教員　助教１」から「基幹教員　講師１」に変更。

＜専門科目＞
地域社会学概論：「専任教員　助教１」から「基幹教員　講師１」に変更。
地域社会調査法：「専任教員　助教１」から「基幹教員　講師１」に変更。
フードシステム学：「専任教員　講師１」から「基幹教員　准教授１」に変更。
農産物流通論：「専任教員　講師１」から「基幹教員　准教授１」に変更。
ランドスケープ整備論：「専任教員　講師１」から「基幹教員　准教授１」に変更。
ランドスケープデザイン：「専任教員　講師１」から「基幹教員　准教授１」に変更。
コーオプ実習Ⅰ：「専任教員　准教授４、講師３、助教１」から「基幹教員　准教授６、講師２、助教０」に変更。
コーオプ実習Ⅱ：「専任教員　准教授４、講師３、助教１」から「基幹教員　准教授６、講師２、助教０」に変更。
地域ビジネスデザインプログラム演習：「専任教員　准教授２、講師２、助教１」から「基幹教員　准教授４、講師１、助教０」に変更。
卒業研究：「専任教員　准教授５、講師３、助教１」から「基幹教員　准教授７、講師２、助教０」に変更。

・基盤教育科目の担当教員見直しにともない以下の科目の配当年次、教員の配置を変更。
大学入門ゼミ：「専任教員　教授２、准教授１」から「基幹教員　教授１、准教授２」に変更。
Integrated English 1A：「兼１」から「基幹教員以外の教員２」に変更。
Integrated English 2A：「兼４」から「基幹教員以外の教員１０」に変更。
Integrated English 3A：「兼３」から「基幹教員以外の教員４」に変更。
Integrated English 1B：「兼１」から「基幹教員以外の教員２」に変更。
Integrated English 2B：「兼４」から「基幹教員以外の教員９」に変更。
Integrated English 3B：「兼３」から「基幹教員以外の教員４」に変更。
Integrated English 1C：「兼１」から「基幹教員以外の教員２」に変更。
Integrated English 2C：「兼４」から「基幹教員以外の教員１０」に変更。
Integrated English 3C：「兼３」から「基幹教員以外の教員４」に変更。
Integrated English 1D：「兼１」から「基幹教員以外の教員２」に変更。
Integrated English 2D：「兼４」から「基幹教員以外の教員９」に変更。
Integrated English 3D：「兼３」から「基幹教員以外の教員４」に変更。
データサイエンス・AI入門：「専任教員　教授０」から「基幹教員　教授１」、「兼０」から「基幹教員以外の教員６」に変更。
身体活動：「兼１」から「兼８」に変更。
科学と倫理：「専任教員　教授１」から「基幹教員　教授０」、「兼０」から「基幹教員以外の教員１」に変更。
ドイツ語入門：「兼１」から「基幹教員以外の教員２」に変更。
フランス語入門：「兼１」から「基幹教員以外の教員２」に変更。
中国語入門：「兼１」から「基幹教員以外の教員５」に変更。
朝鮮語入門：「兼１」から「基幹教員以外の教員３」に変更。

学術日本語Ⅰ：「１前後」から「１前」、「兼２」から「基幹教員以外の教員１」に変更。
学術日本語ⅡA：「１前後」から「１前」に変更。
学術日本語ⅡB：「１前」から「１後」、「兼２」から「基幹教員以外の教員１」に変更。
共生とコミュニケーション：「専任教員　准教授０」から「基幹教員　准教授１」、
「兼８」から「基幹教員以外の教員１４」に変更。
パフォーマンス＆アート：「兼３」から「基幹教員以外の教員５」に変更。
思想・文学：「兼７」から「基幹教員以外の教員８」に変更。
歴史・考古学：「兼１１」から「基幹教員以外の教員９」に変更。
人間科学：「兼１０」から「基幹教員以外の教員１６」に変更。
メディア文化：「専任教員　教授１」から「基幹教員　教授０」に変更。
物質と生命：「兼１０」から「基幹教員以外の教員１９」に変更。
技術と社会：「専任教員　教授１」から「基幹教員　教授０」、「兼１７」から「基幹教員以外の教員３０」に変更。
環境と人間：「兼２３」から「基幹教員以外の教員２２」に変更。
法律・政治：「兼７」から「基幹教員以外の教員６」に変更。
経済・経営：「兼５」から「基幹教員以外の教員７」に変更。
公共社会：「兼８」から「基幹教員　准教授１」、「基幹教員以外の教員１１」に変更。
グローバル・スタディーズ：「専任教員　助教１」から「基幹教員　助教０」に変更。

・連係協力学部の授業担当教員のローテーションにより「人文地理学概論」の教員配置を令和６年度は「兼１」だったものを
令和７年度は「基幹教員　准教授１」に変更。

・連係協力学部における授業担当教員の見直しにより「都市防災システム工学」の専任教員等の配置を
「兼７」から「基幹教員以外の教員４」に変更。

・教育方法の変更のため、「農業経営学」、「農業経済学」、「農業生産技術学」の開講期間を
「１クォーター」から「前学期」に変更。

・授業科目間の接続見直しのため、以下の専門科目の対象年次、開講学期を変更。
原価計算論：対象年次を「３年次」から「２年次」に変更。
環境政策論：開講学期を「前学期」から「後学期」に変更。

・「プレコーオプ実習」の担当教員を年度毎に指定したことにより、「専任教員　教授７、准教授４、講師３、助教１」から
「基幹教員　教授２、准教授１」に変更。

(注)・ ２（１）-① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、
主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和４年10月１日施行）の
適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員　教授１」から「基幹教員　教授１」に変更）や、
兼任・兼担教員から基幹教員以外の教員に変更した場合　（例：「兼任教員１」から「基幹教員以外の教員１」に変更）については、
記入しないでください。
・ 不要な年度（令和６年度開設であれば令和５年度以前）の表は適宜削除してください。
・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ１つの枠内に記入してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
40 科目	95 科目	0 科目	135 科目	40 科目 [0]	95 科目 [0]	0 科目 [0]	135 科目 [0]	

(注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

（3） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

（4） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- 該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

（5） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

（６）「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{0}{135} = \boxed{0}\ \%$$

(注)・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区　　分		内　　容				備考
(1)	区　　分	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	令和6年6月 土地の譲渡による減少 その他△26㎡（7）
校	校舎敷地	341,626㎡	0㎡	0㎡	341,626㎡	
地	その他	449,105 ~~449,131~~㎡	0㎡	0㎡	449,105 ~~449,131~~㎡	
等	合　　計	790,731 ~~790,757~~㎡	0㎡	0㎡	790,731 ~~790,757~~㎡	
(2) 校　　舎		専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	
		148,018㎡ （ 148,018㎡）	0㎡ （ 0㎡）	0㎡ （ 0㎡）	148,018㎡ （ 148,018㎡）	
(3)教室・教員研究室		教　　室	879室	教員研究室	31 ~~26~~ ~~20~~室	教室については、大学全体の数。 連係協力学部の研究室に加え、新たに必要な教員室を整備（6） 基幹教員として准教授2名、講師1名を追加。新たに教員室を2部屋追加整備(7)

(4) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	図書 電子図書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	学術雑誌 電子ジャーナル 〔うち外国書〕	機械・器具 点	標本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体の数
	地域未来共創学環	~~1,026,773〔284,963〕~~ ~~1,029,366〔284,264〕~~ 1,051,932〔295,451〕 ~~(1,026,773〔284,963〕)~~ ~~(1,024,089〔284,264〕)~~ (1,033,370〔287,993〕)	8,543〔5,096〕 （ 6,543〔4,096〕）	~~21,484〔6,263〕~~ ~~16,507〔4,711〕~~ 17,397〔7,101〕 ~~(21,484〔6,263〕)~~ ~~(16,507〔4,711〕)~~ (17,397〔7,101〕)	~~2,440〔2436〕~~ ~~3,998〔3,996〕~~ 3,724〔3,723〕 ~~(2,440〔2436〕)~~ ~~(3,998〔3,996〕)~~ (3,724〔3,723〕)	0 （ 0 ）	0 (0)	購入、廃棄等による増減（6） 購入、廃棄等による増減（7）
	計	~~1,026,773〔284,963〕~~ ~~1,029,366〔284,264〕~~ 1,051,932〔295,451〕 ~~(1,026,773〔284,963〕)~~ ~~(1,024,089〔284,264〕)~~ (1,033,370〔287,993〕)	8,543〔5,096〕 （ 6,543〔4,096〕）	~~21,484〔6,263〕~~ ~~16,507〔4,711〕~~ 17,397〔7,101〕 ~~(21,484〔6,263〕)~~ ~~(16,507〔4,711〕)~~ (17,397〔7,101〕)	~~2,440〔2436〕~~ ~~3,998〔3,996〕~~ 3,724〔3,723〕 ~~(2,440〔2436〕)~~ ~~(3,998〔3,996〕)~~ (3,724〔3,723〕)	0 （ 0 ）	0 (0)	

(5) スポーツ施設等	スポーツ施設	講堂	厚生補導施設	大学全体
	1,969㎡	2,218㎡	13,069㎡	

(6) 経費の見積り及び維持方法の概要	区　　分	開設年度	完成年度	区　　分	開設前年度	開設年度	完成年度
経費の見積り	教員１人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	千円	千円	千円	千円	千円	千円

学生納付金以外の維持方法の概要	

(注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第２号（その１の１）又は（その１の３）に準じて作成してください。
（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・「(４)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の５月１日現在の数値を記入してください。

・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（６）」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・ 校舎等建物の計画の変更（校舎の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・ 高等専門学校については「（３）教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。

・ 国立大学については「（６）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４　既設大学等の状況

大学の名称	茨城大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	1
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	備考			
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度					
人文社会科学部	4	376	－	1472	－	1.07	1.04	－	平成29	茨城県水戸市文京2-1-1				
現代社会学科	4	136	－	532	学士（現代社会学）	1.05	1.02	－	平成29	同上				
法律経済学科	4	130	－	500	学士（社会科学）	1.09	1.07	－	平成29	同上				
人間文化学科	4	110	－	440	学士（人文科学）	1.07	1.04	－	平成29	同上				
教育学部	4	275	－	1100	－	1.04	1.02	－	昭和24	同上				
学校教育教員養成課程	4	240	－	960	学士（教育学）	1.04	1.03	－	平成8	同上				
養護教諭養成課程	4	35	－	140	学士（教育学）	1.01	1.00	－	昭和50	同上				
理学部	4	205	3年次 4	828	－	1.08	1.05	－	昭和42	同上				
理学科	4	205	3年次 4	828	学士（理学）	1.08	1.05	－	平成17	同上				
工学部	4	531	3年次 20	2102	－	1.10	1.02	－	昭和24	茨城県日立市中成沢町4-12-1				
機械システム工学科	4	136	3年次 6	544	学士（工学）	1.13	1.04	－	平成30	同上				
電気電子システム工学科	4	125	3年次 5	510	学士（工学）	1.10	0.99	－	平成30	同上				
物質科学工学科	4	110	3年次 3	446	学士（工学）	1.04	0.98	－	平成30	同上				
情報工学科	4	100	3年次 4	358	学士（工学）	**1.15**	1.08	令和7	平成30	同上	令和7年度入学定員増（10人）			
都市システム工学科	4	60	3年次 2	244	学士（工学）	1.09	1.04	－	平成30	同上				
電気電子工学科	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成2	同上	平成30年度より学生募集停止			
メディア通信工学科	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成8	同上	平成30年度より学生募集停止			
機械システム工学科（夜）	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成30	同上	令和6年度より学生募集停止			
農学部	4	168	3年次 10	676	－	1.08	1.03	－	昭和27	茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1				
食生命科学科	4	84	3年次 5	338	学士（農学）	1.07	1.04	－	平成29	同上				
地域総合農学科	4	84	3年次 5	338	学士（農学）	1.08	1.03	－	平成29	同上				
地域未来共創学環	4	【40】	－	【160】	学士（学術）	－	－	－	令和6	茨城県水戸市文京2-1-1	人文社会科学部から入学定員16名及び収容定員64名、工学部から入学定員16名及び収容定員64名、農学部から入学定員8名及び収容定員32名を活用している。			
大学全体（学部）	4	1555	３年次 34	6178	－	－	－	－	－	－				

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の５月１日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。
・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度ＡＣの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「収容定員充足率」には、報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和８年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の**学科**については、**必ず太字にしてください**。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。
詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

５　教育研究実施組織の状況

＜地域未来共創学環＞

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	福與　徳文 〈令和6年4月〉 博士（農学）	コミュニティビジネス プレコーオプ実習 コミュニティデザイン 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	教授	今村　一真 〈令和6年4月〉 博士（マネジメント）	マーケティング論Ⅰ マーケティング論Ⅱ 経営財務論 卒業研究
専	教授	岩佐　淳一 〈令和6年4月〉 修士（文学）※	大学入門ゼミ※ メディア文化 地域メディアビジネス論 プレコーオプ実習 地域メディア論 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究 卒業課題報告
専	教授	内田　聡 〈令和6年4月〉 博士（商学）	経済・経営 金融論 金融システム論 卒業研究
専	教授	田中　泉 〈令和6年4月〉 経済学修士※	経済学概論 ミクロ経済学Ⅰ 計量経済学 プレコーオプ実習 ミクロ経済学Ⅱ 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	福與　徳文 〈令和6年4月〉 博士（農学）	コミュニティビジネス プレコーオプ実習 コミュニティデザイン 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	教授	今村　一真 〈令和6年4月〉 博士（マネジメント）	マーケティング論Ⅰ マーケティング論Ⅱ 経営財務論 卒業研究
専	教授	岩佐　淳一 〈令和6年4月〉 修士（文学）※	大学入門ゼミ※ メディア文化 地域メディアビジネス論 プレコーオプ実習 地域メディア論 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究 卒業課題報告
専	教授	内田　聡 〈令和6年4月〉 博士（商学）	経済・経営 金融論 金融システム論 卒業研究
専	教授	田中　泉 〈令和6年4月〉 経済学修士※	経済学概論 ミクロ経済学Ⅰ 計量経済学 プレコーオプ実習 ミクロ経済学Ⅱ 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究

【令和７年度】

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基（主専）	教授	福與　徳文 〈令和6年4月〉 博士（農学）	コミュニティビジネス コミュニティデザイン 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
基（主専）	教授	今村　一真 〈令和6年4月〉 博士（マネジメント）	マーケティング論Ⅰ マーケティング論Ⅱ 経営財務論 卒業研究
基（主専）	特任教授	岩佐　淳一 〈令和6年4月〉 修士（文学）※	地域メディアビジネス論 プレコーオプ実習 地域メディア論 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究 卒業課題報告
基（主専）	教授	内田　聡 〈令和6年4月〉 博士（商学）	経済・経営 金融論 金融システム論 卒業研究
基（主専）	教授	田中　泉 〈令和6年4月〉 経済学修士※	経済学概論 ミクロ経済学Ⅰ 計量経済学 ミクロ経済学Ⅱ 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	鈴木　智也 〈令和6年4月〉 博士（理学）	多変量解析 プレコーオプ実習 機械学習演習 ソリューション・プランニング 地域創生データサイエンスプロ グラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	教授	湊　淳 〈令和6年4月〉 博士（工学）	大学入門ゼミ※ IoT活用法 モデル化とシミュレーション プレコーオプ実習 IoT活用実践 地域創生データサイエンスプロ グラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究 卒業課題報告
専	教授	岡山　毅 〈令和6年4月〉 博士（学術）	技術と社会 スマート農業生産 プレコーオプ実習 地域創生データサイエンスプロ グラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	教授	木下　嗣基 〈令和6年4月〉 博士（工学）	科学と倫理 線形代数学 プレコーオプ実習 地理情報学 地域創生データサイエンスプロ グラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	教授	田村　誠 〈令和6年4月〉 博士（学術）	グローバル・スタディーズ 環境・経済・社会 環境経済評価法 卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	鈴木　智也 〈令和6年4月〉 博士（理学）	**データサイエンス・AI入門** 多変量解析 プレコーオプ実習 機械学習演習 ソリューション・プランニング 地域創生データサイエンスプロ グラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	教授	湊　淳 〈令和6年4月〉 博士（工学）	大学入門ゼミ※ IoT活用法 モデル化とシミュレーション プレコーオプ実習 IoT活用実践 地域創生データサイエンスプロ グラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究 卒業課題報告
専	教授	岡山　毅 〈令和6年4月〉 博士（学術）	**データサイエンス・AI入門** スマート農業生産 プレコーオプ実習 地域創生データサイエンスプロ グラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	教授	木下　嗣基 〈令和6年4月〉 博士（工学）	線形代数学 プレコーオプ実習 地理情報学 地域創生データサイエンスプロ グラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	教授	田村　誠 〈令和6年4月〉 博士（学術）	グローバル・スタディーズ 環境・経済・社会 環境経済評価法 卒業研究

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基（主専）	教授	鈴木　智也 〈令和6年4月〉 博士（理学）	多変量解析 機械学習演習 ソリューション・プランニング 地域創生データサイエンスプロ グラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
基（主専）	教授	湊　淳 〈令和6年4月〉 博士（工学）	IoT活用法 モデル化とシミュレーション プレコーオプ実習 IoT活用実践 地域創生データサイエンスプロ グラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究 卒業課題報告
基（主専）	教授	岡山　毅 〈令和6年4月〉 博士（学術）	**大学入門ゼミ※** **データサイエンス・AI入門** スマート農業生産 地域創生データサイエンスプロ グラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
基（主専）	教授	木下　嗣基 〈令和6年4月〉 博士（工学）	線形代数学 地理情報学 地域創生データサイエンスプロ グラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
基（主専）	教授	田村　誠 〈令和6年4月〉 博士（学術）	グローバル・スタディーズ 環境・経済・社会 環境経済評価法 卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	小原　規宏 〈令和6年4月〉 博士（理学）	人文地理学概論 人文地理学 卒業研究
専	准教授	太田　啓文 〈令和6年4月〉 博士（工学）	経済・経営 経営戦略論 イノベーション論 卒業研究
専	准教授	田原　静 〈令和6年4月〉 修士（マネジメント）※	経営学概論 マーケティング・サイエンスⅠ プレコーオプ実習 マーケティング・サイエンスⅡ 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	准教授	梅津　信幸 〈令和6年4月〉 博士（理学）	プログラミングⅡ プレコーオプ実習 画像処理 IoT・AI活用演習 地域創生データサイエンスプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	准教授	小西　康文 〈令和6年4月〉 博士（物理学）	大学入門ゼミ※ 情報リテラシー 物質と生命 データサイエンス・AI入門 微積分学 多変数の微積分学 常微分方程式 複素解析 プレコーオプ実習 地域創生データサイエンスプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業課題報告

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	小原　規宏 〈令和6年4月〉 博士（理学）	人文地理学 卒業研究
専	准教授	太田　啓文 〈令和6年4月〉 博士（工学）	経済・経営 経営戦略論 イノベーション論 卒業研究
専	准教授	田原　静 〈令和6年4月〉 修士（マネジメント）※	経営学概論 マーケティング・サイエンスⅠ プレコーオプ実習 マーケティング・サイエンスⅡ 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	准教授	梅津　信幸 〈令和6年4月〉 博士（理学）	プログラミングⅡ プレコーオプ実習 画像処理 IoT・AI活用演習 地域創生データサイエンスプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	准教授	小西　康文 〈令和6年4月〉 博士（物理学）	大学入門ゼミ※ 情報リテラシー 物質と生命 データサイエンス・AI入門 微積分学 多変数の微積分学 常微分方程式 複素解析 プレコーオプ実習 地域創生データサイエンスプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業課題報告

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基（主専）	准教授	小原　規宏 〈令和6年4月〉 博士（理学）	人文地理学概論 人文地理学 卒業研究
基（主専）	准教授	太田　啓文 〈令和6年4月〉 博士（工学）	経済・経営 経営戦略論 イノベーション論 卒業研究
基（主専）	准教授	田原　静 〈令和6年4月〉 修士（マネジメント）※	大学入門ゼミ※ 経営学概論 マーケティング・サイエンスⅠ マーケティング・サイエンスⅡ 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
基（主専）	准教授	梅津　信幸 〈令和6年4月〉 博士（理学）	大学入門ゼミ※ プログラミングⅡ 画像処理 IoT・AI活用演習 地域創生データサイエンスプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
基（主専）	准教授	小西　康文 〈令和6年4月〉 博士（物理学）	情報リテラシー 物質と生命 データサイエンス・AI入門 微積分学 多変数の微積分学 常微分方程式 複素解析 プレコーオプ実習 地域創生データサイエンスプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業課題報告

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	瀬尾　匡輝 〈令和6年4月〉 博士（言語学）	プレコーオプ実習 多文化共生論 英語コミュニケーション 英語プレゼンテーション 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	講師	加納　徹 〈令和6年4月〉 博士（工学）	データ活用法 データ活用実践 プレコーオプ実習 機械学習 地域創生データサイエンスプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	講師	池田　真也 〈令和6年4月〉 博士（農学）	フードシステム学 プレコーオプ実習 農産物流通論 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	講師	高瀬（田中）　唯 〈令和6年4月〉 博士（学術）	ランドスケープ整備論 プレコーオプ実習 ランドスケープデザイン 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	瀬尾　匡輝 〈令和6年4月〉 博士（言語学）	プレコーオプ実習 多文化共生論 英語コミュニケーション 英語プレゼンテーション 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	講師	加納　徹 〈令和6年4月〉 博士（工学）	データ活用法 データ活用実践 プレコーオプ実習 機械学習 地域創生データサイエンスプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	講師	池田　真也 〈令和6年4月〉 博士（農学）	フードシステム学 プレコーオプ実習 農産物流通論 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
専	講師	高瀬（田中）　唯 〈令和6年4月〉 博士（学術）	ランドスケープ整備論 プレコーオプ実習 ランドスケープデザイン 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基（主専）	准教授	瀬尾　匡輝 〈令和6年4月〉 博士（言語学）	**共生とコミュニケーション** 多文化共生論 英語コミュニケーション 英語プレゼンテーション 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
基（主専）	講師	加納　徹 〈令和6年4月〉 博士（工学）	データ活用法 データ活用実践 機械学習 地域創生データサイエンスプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
基（主専）	准教授	池田　真也 〈令和6年4月〉 博士（農学）	フードシステム学 農産物流通論 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
基（主専）	准教授	高瀬（田中）　唯 〈令和6年4月〉 博士（学術）	ランドスケープ整備論 ランドスケープデザイン 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	助教	伊藤　雅一 〈令和6年4月〉 修士（教育学）	茨城学 グローバル・スタディーズ 地域社会学概論 地域社会調査法 プレコーオプ実習 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
兼担	教授	青山　和夫 〈令和6年4月〉 Ph.D. in Anthropology（アメリカ）	人間科学
兼担	教授	荒木　雅也 〈令和6年4月〉 修士（法学）※	法律・政治 商法
兼担	教授	井澤　耕一 〈令和6年4月〉 博士（文学）	思想・文学
兼担	教授	石井　宏典 〈令和6年4月〉 博士（文学）	人間科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	助教	伊藤　雅一 〈令和6年4月〉 修士（教育学）	茨城学 地域社会学概論 地域社会調査法 プレコーオプ実習 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
兼担	教授	青山　和夫 〈令和6年4月〉 Ph.D. in Anthropology（アメリカ）	人間科学
兼担	教授	荒木　雅也 〈令和6年4月〉 修士（法学）※	商法
兼担	教授	井澤　耕一 〈令和6年4月〉 博士（文学）	思想・文学 **中国語入門**
兼担	教授	石井　宏典 〈令和6年4月〉 博士（文学）	人間科学
兼担	**教授**	**伊藤　聡** **〈令和6年4月〉** **博士（文学）**	**思想・文学**

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
基（主専）	**講師**	伊藤　雅一 〈令和6年4月〉 修士（教育学）	茨城学 地域社会学概論 地域社会調査法 地域ビジネスデザインプログラム演習 コーオプ実習Ⅰ コーオプ実習Ⅱ 卒業研究
その他	教授	荒木　雅也 〈令和6年4月〉 修士（法学）※ **（サバティカルR7.4.1～R8.3.31）**	商法
その他	教授	井澤　耕一 〈令和6年4月〉 博士（文学）	思想・文学
その他	教授	石井　宏典 〈令和6年4月〉 博士（文学）	人間科学
その他	**教授**	**伊藤　聡** **〈令和6年4月〉** **博士（文学）**	**思想・文学**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	井上　拓也 〈令和6年4月〉 政治学修士※	公共社会 公共政策論
兼担	教授	加藤　篤志 〈令和6年4月〉 文学修士※	メディア文化
兼担	教授	高野　光平 〈令和6年4月〉 博士（文学）	メディア文化
兼担	教授	後藤（磯崎）　玲子 〈令和6年4月〉 博士（社会情報学）	経済・経営 経済政策論
兼担	教授	櫻井　豪人 〈令和6年4月〉 博士（文学）	思想・文学
兼担	教授	添田　仁 〈令和6年4月〉 博士（学術）	歴史・考古学
兼担	教授	髙井　美智明 〈令和6年4月〉 経済学修士※	経済・経営 財務会計論
兼担	教授	高橋　修 〈令和6年4月〉 博士（文学）	歴史・考古学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	井上　拓也 〈令和6年4月〉 政治学修士※	公共社会 公共政策論
兼担	教授	加藤　篤志 〈令和6年4月〉 文学修士※	メディア文化
兼担	教授	後藤（磯崎）　玲子 〈令和6年4月〉 博士（社会情報学）	経済・経営 経済政策論
兼担	教授	櫻井　豪人 〈令和6年4月〉 博士（文学）	思想・文学
兼担	**教授**	**鈴木　敦** **〈令和6年4月〉** **文学修士**	**歴史・考古学**
兼担	**教授**	**清山　玲** **〈令和6年4月〉** **経済学修士**	**経済・経営**
兼担	教授	添田　仁 〈令和6年4月〉 博士（学術）	歴史・考古学
兼担	教授	髙井　美智明 〈令和6年4月〉 経済学修士※	経済・経営 財務会計論
兼担	教授	高橋　修 〈令和6年4月〉 博士（文学）	歴史・考古学

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	教授	井上　拓也 〈令和6年4月〉 政治学修士※	公共社会 公共政策論
その他	教授	高野　光平 **〈令和7年4月〉** 博士（文学）	メディア文化
その他	教授	後藤（磯崎）　玲子 〈令和6年4月〉 博士（社会情報学）	経済・経営 経済政策論
その他	**教授**	**清山　玲** **〈令和6年4月〉** **経済学修士**	**経済・経営**
その他	**講師**	髙井　美智明 〈令和6年4月〉 経済学修士※	財務会計論
その他	教授	高橋　修 〈令和6年4月〉 博士（文学）	歴史・考古学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	田中　裕 〈令和6年4月〉 博士（文学）	歴史・考古学
兼担	教授	谷口　基 〈令和6年4月〉 博士（文学）	思想・文学
兼担	教授	冨江（穐山）　直子 〈令和6年4月〉 博士（文学）	公共社会
兼担	教授	中田　潤 〈令和6年4月〉 Doktors der Philosophie（ドイツ）	歴史・考古学
兼担	教授	野口　康彦 〈令和6年4月〉 博士（学術）	人間科学
兼担	教授	蓮井　誠一郎 〈令和6年4月〉 修士（国際学）※	公共社会
兼担	教授	原口（中本）　弥生 〈令和6年4月〉 博士（社会学）	環境政策論
兼担	教授	松本　光太郎 〈令和6年4月〉 博士（人間環境学）	人間科学
兼担	教授	馬渡　剛 〈令和6年4月〉 博士（政治学）	地方創生とリーダーシップ
兼担	教授	宮崎　章夫 〈令和6年4月〉 博士（文学）	人間科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	田中　裕 〈令和6年4月〉 博士（文学）	歴史・考古学
兼担	教授	谷口　基 〈令和6年4月〉 博士（文学）	思想・文学
兼担	教授	冨江（穐山）　直子 〈令和6年4月〉 博士（文学）	公共社会
兼担	教授	中田　潤 〈令和6年4月〉 Doktors der Philosophie（ドイツ）	歴史・考古学
兼担	教授	野口　康彦 〈令和6年4月〉 博士（学術）	人間科学
兼担	教授	原口（中本）　弥生 〈令和6年4月〉 博士（社会学）	環境政策論
兼担	**教授**	**堀口　育男** **〈令和6年4月〉** **修士（文学）**	**思想・文学**
兼担	教授	松本　光太郎 〈令和6年4月〉 博士（人間環境学）	人間科学
兼担	教授	馬渡　剛 〈令和6年4月〉 博士（政治学）	地方創生とリーダーシップ
兼担	教授	宮崎　章夫 〈令和6年4月〉 博士（文学）	人間科学

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	教授	田中　裕 〈令和6年4月〉 博士（文学）	歴史・考古学
その他	教授	谷口　基 〈令和6年4月〉 博士（文学）	思想・文学
その他	教授	中田　潤 〈令和6年4月〉 Doktors der Philosophie（ドイツ）	歴史・考古学
その他	教授	野口　康彦 〈令和6年4月〉 博士（学術）	人間科学
その他	**教授**	**堀口　育男** **〈令和6年4月〉** **修士（文学）**	**思想・文学**
その他	教授	松本　光太郎 〈令和6年4月〉 博士（人間環境学）	人間科学
その他	教授	馬渡　剛 〈令和6年4月〉 博士（政治学）	地方創生とリーダーシップ
その他	教授	宮崎　章夫 〈令和6年4月〉 博士（文学）	人間科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	村上　信夫 〈令和6年4月〉 修士（社会デザイン学）	広報論
兼担	教授	山田（松沢）　桂子 〈令和6年4月〉 博士（文学）	歴史・考古学
兼担	教授	葉　倩瑋 〈令和6年4月〉 Doctor of Philosophy（オーストラリア）	公共社会
兼担	教授	阿部　信一郎 〈令和6年4月〉 博士（水産学）	環境と人間
兼担	教授	新井　英靖 〈令和6年4月〉 博士（教育学）	共生とコミュニケーション
兼担	教授	島　剛 〈令和6年4月〉 修士（芸術学）	パフォーマンス＆アート
兼担	教授	勝二　博亮 〈令和6年4月〉 博士（教育学）	人間科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	**特任教授**	村上　信夫 〈令和6年4月〉 修士（社会デザイン学）	広報論
兼担	教授	山田（松沢）　桂子 〈令和6年4月〉 博士（文学）	歴史・考古学
兼担	教授	葉　倩瑋 〈令和6年4月〉 Doctor of Philosophy（オーストラリア）	公共社会 **人文地理学概論**
兼担	教授	阿部　信一郎 〈令和6年4月〉 博士（水産学）	環境と人間
兼担	**教授**	**伊藤　孝** **〈令和6年4月〉** **博士（理学）**	**環境と人間**
兼担	**教授**	**山口　哲人** **〈令和6年4月〉** **修士（音楽）**	**パフォーマンス＆アート**
兼担	**教授**	**甲斐　教行** **〈令和6年4月〉** **博士（文学）**	**パフォーマンス＆アート**
兼担	**教授**	**佐藤（大西）　裕紀子** **〈令和6年4月〉** **博士（家政学）**	**公共社会**

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	**特任教授**	村上　信夫 〈令和6年4月〉 修士（社会デザイン学）	広報論
その他	教授	山田（松沢）　桂子 〈令和6年4月〉 博士（文学）	歴史・考古学
その他	**教授**	**伊藤　孝** **〈令和6年4月〉** **博士（理学）**	**環境と人間**
その他	**教授**	**山口　哲人** **〈令和6年4月〉** **修士（音楽）**	**パフォーマンス＆アート**
その他	**教授**	**甲斐　教行** **〈令和6年4月〉** **博士（文学）**	**パフォーマンス＆アート**
その他	**教授**	**佐藤（大西）　裕紀子** **〈令和6年4月〉** **博士（家政学）**	**公共社会**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	瀧澤　利行 〈令和6年4月〉 博士（教育学）、博士（医学）	歴史・考古学
兼担	教授	千葉（小酒井）　真由美 〈令和6年4月〉 博士（学術）	歴史・考古学
兼担	教授	西川　陽子 〈令和6年4月〉 博士（学術）	環境と人間
兼担	教授	岡田　誠 〈令和6年4月〉 博士（理学）	環境と人間
兼担	教授	野澤　恵 〈令和6年4月〉 博士（理学）	環境と人間
兼担	教授	野田　悟子 〈令和6年4月〉 博士（工学）	環境と人間
兼担	教授	橋爪　光 〈令和6年4月〉 博士（理学）	環境と人間
兼担	教授	福井　隆裕 〈令和6年4月〉 理学博士	物質と生命
兼担	教授	池田　輝之 〈令和6年4月〉 博士　（工学）	技術と社会

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	瀧澤　利行 〈令和6年4月〉 博士（教育学）、博士（医学）	**共生とコミュニケーション人間科学**
兼担	**教授**	**秦田　孝晴** **〈令和6年4月〉** **博士（理学）**	**環境と人間**
兼担	教授	西川　陽子 〈令和6年4月〉 博士（学術）	**科学と倫理**
兼担	**教授**	**野崎　英明** **〈令和6年4月〉** **博士（工学）**	**技術と社会**
兼担	教授	野澤　恵 〈令和6年4月〉 博士（理学）	環境と人間
兼担	教授	野田　悟子 〈令和6年4月〉 博士（工学）	環境と人間
兼担	教授	橋爪　光 〈令和6年4月〉 博士（理学）	環境と人間
兼担	教授	池田　輝之 〈令和6年4月〉 博士　（工学）	技術と社会

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	教授	瀧澤　利行 〈令和6年4月〉 博士（教育学）、博士（医学）	**共生とコミュニケーション人間科学**
その他	教授	千葉（小酒井）　真由美 **〈令和7年4月〉** 博士（学術）	**人間科学**
その他	**教授**	**野崎　英明** **〈令和6年4月〉** **博士（工学）**	**技術と社会**
その他	教授	野澤　恵 〈令和6年4月〉 博士（理学）	環境と人間
その他	教授	野田　悟子 〈令和6年4月〉 博士（工学）	環境と人間
その他	教授	橋爪　光 〈令和6年4月〉 博士（理学）	環境と人間
その他	教授	池田　輝之 〈令和6年4月〉 博士　（工学）	技術と社会

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	鵜殿　治彦 〈令和6年4月〉 博士（工学）	技術と社会
兼担	教授	海野　昌喜 〈令和6年4月〉 博士（理学）	環境と人間
兼担	教授	江口（鵜野）　美佳 〈令和6年4月〉 博士（工学）	環境と人間
兼担	教授	北野　誉 〈令和6年4月〉 博士（理学）	環境と人間
兼担	教授	小泉　智 〈令和6年4月〉 博士（工学）	物質と生命
兼担	教授	佐藤　成男 〈令和6年4月〉 博士（工学）	環境と人間
兼担	教授	清水　淳 〈令和6年4月〉 博士（工学）	技術と社会
兼担	教授	新納　浩幸 〈令和6年4月〉 博士（工学）	自然言語処理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	鵜殿　治彦 〈令和6年4月〉 博士（工学）	技術と社会
兼担	教授	海野　昌喜 〈令和6年4月〉 博士（理学）	環境と人間
兼担	教授	江口（鵜野）　美佳 〈令和6年4月〉 博士（工学）	環境と人間
兼担	**教授**	**大山　研司** **〈令和6年4月〉** **博士（理学）**	**物質と生命**
兼担	教授	北野　誉 〈令和6年4月〉 博士（理学）	環境と人間
兼担	**教授**	**熊澤　貴之** **〈令和6年4月〉** **博士（工学）**	**技術と社会**
兼担	教授	小泉　智 〈令和6年4月〉 博士（工学）	物質と生命
兼担	**教授**	**篠嶋　妥** **〈令和6年4月〉** **博士（工学）**	**技術と社会**
兼担	教授	佐藤　成男 〈令和6年4月〉 博士（工学）	環境と人間
兼担	教授	清水　淳 〈令和6年4月〉 博士（工学）	技術と社会
兼担	教授	新納　浩幸 〈令和6年4月〉 博士（工学）	自然言語処理

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	教授	鵜殿　治彦 〈令和6年4月〉 博士（工学）	技術と社会
その他	教授	海野　昌喜 〈令和6年4月〉 博士（理学）	環境と人間
その他	教授	江口（鵜野）　美佳 〈令和6年4月〉 博士（工学）	環境と人間
その他	**教授**	**大山　研司** **〈令和6年4月〉** **博士（理学）**	**物質と生命**
その他	教授	北野　誉 〈令和6年4月〉 博士（理学）	環境と人間
その他	**教授**	**熊澤　貴之** **〈令和6年4月〉** **博士（工学）**	**環境と人間**
その他	**教授**	**篠嶋　妥** **〈令和6年4月〉** **博士（工学）**	**技術と社会**
その他	教授	佐藤　成男 〈令和6年4月〉 博士（工学）	環境と人間
その他	教授	清水　淳 〈令和6年4月〉 博士（工学）	技術と社会
その他	教授	新納　浩幸 〈令和6年4月〉 博士（工学）	自然言語処理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	祖田　直也 <令和6年4月> 博士（工学）	技術と社会
兼担	教授	武田　茂樹 <令和6年4月> 博士（工学）	技術と社会
兼担	教授	田中　伊知朗 <令和6年4月> 博士（理学）	物質と生命
兼担	教授	田中　伸厚 <令和6年4月> 博士（工学）	環境と人間
兼担	教授	坪井　一洋 <令和6年4月> 博士（工学）	シミュレーション工学I
兼担	教授	外岡　秀行 <令和6年4月> 博士（工学）	ソフトウェア活用
兼担	教授	長山　和亮 <令和6年4月> 博士（工学）	技術と社会
兼担	教授	西　剛史 <令和6年4月> 博士（工学）	環境と人間
兼担	教授	信岡（皆川）　尚道 <令和6年4月> 博士（工学）	環境と人間 都市防災システム工学※
兼担	教授	原田　隆郎 <令和6年4月> 博士（工学）	都市防災システム工学※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	祖田　直也 <令和6年4月> 博士（工学）	技術と社会
兼担	教授	武田　茂樹 <令和6年4月> 博士（工学）	技術と社会
兼担	教授	田中　伊知朗 <令和6年4月> 博士（理学）	物質と生命
兼担	教授	田中　伸厚 <令和6年4月> 博士（工学）	環境と人間
兼担	教授	坪井　一洋 <令和6年4月> 博士（工学）	シミュレーション工学I
兼担	教授	外岡　秀行 <令和6年4月> 博士（工学）	ソフトウェア活用
兼担	教授	長山　和亮 <令和6年4月> 博士（工学）	技術と社会
兼担	教授	西　剛史 <令和6年4月> 博士（工学）	環境と人間
兼担	教授	信岡（皆川）　尚道 <令和6年4月> 博士（工学）	環境と人間 都市防災システム工学※
兼担	**教授**	**羽渕　裕真** **<令和6年4月>** **博士（学術）**	**データサイエンス・AI入門**
兼担	教授	原田　隆郎 <令和6年4月> 博士（工学）	都市防災システム工学※

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	教授	武田　茂樹 <令和6年4月> 博士（工学）	技術と社会
その他	教授	田中　伊知朗 <令和6年4月> 博士（理学）	物質と生命
その他	教授	田中　伸厚 <令和6年4月> 博士（工学）	環境と人間
その他	教授	坪井　一洋 <令和6年4月> 博士（工学）	シミュレーション工学I
その他	教授	外岡　秀行 <令和6年4月> 博士（工学）	ソフトウェア活用
その他	教授	長山　和亮 <令和6年4月> 博士（工学）	技術と社会
その他	教授	西　剛史 <令和6年4月> 博士（工学）	環境と人間
その他	**講師**	信岡（皆川）　尚道 <令和6年4月> 博士（工学）	都市防災システム工学※
その他	**教授**	**羽渕　裕真** **<令和6年4月>** **博士（学術）**	**データサイエンス・AI入門**
その他	教授	原田　隆郎 <令和6年4月> 博士（工学）	都市防災システム工学※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	平田　輝満 〈令和6年4月〉 博士（工学）	都市防災システム工学※
兼担	教授	福岡　泰宏 〈令和6年4月〉 博士（工学）	技術と社会
兼担	教授	福元　博基 〈令和6年4月〉 博士（理学）	物質と生命
兼担	教授	藤芳　明生 〈令和6年4月〉 博士（理学）	コンピュータ活用
兼担	教授	宮嶋　照行 〈令和6年4月〉 博士（学術）	技術と社会
兼担	教授	山内　智 〈令和6年4月〉 工学博士	環境と人間
兼担	教授	横田　浩久 〈令和6年4月〉 博士（工学）	技術と社会
兼担	教授	朝山　宗彦 〈令和6年4月〉 博士（農学）	技術と社会
兼担	教授	伊丹　一浩 〈令和6年4月〉 博士（農学）	歴史・考古学 地域環境ガバナンス論
兼担	教授	井上　栄一 〈令和6年4月〉 博士（農学）	栽培学※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	福岡　泰宏 〈令和6年4月〉 博士（工学）	技術と社会
兼担	教授	福元　博基 〈令和6年4月〉 博士（理学）	物質と生命
兼担	教授	藤芳　明生 〈令和6年4月〉 博士（理学）	コンピュータ活用
兼担	教授	宮嶋　照行 〈令和6年4月〉 博士（学術）	技術と社会
兼担	教授	山内　智 〈令和6年4月〉 工学博士	環境と人間
兼担	教授	横田　浩久 〈令和6年4月〉 博士（工学）	**物質と生命**
兼担	教授	朝山　宗彦 〈令和6年4月〉 博士（農学）	技術と社会
兼担	教授	伊丹　一浩 〈令和6年4月〉 博士（農学）	歴史・考古学 地域環境ガバナンス論
兼担	教授	井上　栄一 〈令和6年4月〉 博士（農学）	栽培学※
兼担	**教授**	**上塚　浩司** **〈令和6年4月〉** **博士（獣医学）**	**物質と生命** **技術と社会**

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	教授	福岡　泰宏 〈令和6年4月〉 博士（工学）	技術と社会
その他	教授	福元　博基 〈令和6年4月〉 博士（理学）	物質と生命
その他	教授	藤芳　明生 〈令和6年4月〉 博士（理学）	コンピュータ活用
その他	教授	宮嶋　照行 〈令和6年4月〉 博士（学術）	技術と社会
その他	教授	山内　智 〈令和6年4月〉 工学博士	環境と人間
その他	教授	横田　浩久 〈令和6年4月〉 博士（工学）	技術と社会
その他	教授	朝山　宗彦 〈令和6年4月〉 博士（農学）	技術と社会
その他	教授	伊丹　一浩 〈令和6年4月〉 博士（農学）	歴史・考古学 地域環境ガバナンス論
その他	教授	井上　栄一 〈令和6年4月〉 博士（農学）	栽培学※
その他	**教授**	**上塚　浩司** **〈令和6年4月〉** **博士（獣医学）**	**物質と生命**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	久保山　勉 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		栽培学※
兼担	教授	小松崎　将一 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		公共社会
兼担	教授	佐藤　達雄 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		農業生産技術学
兼担	教授	長南　茂 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		技術と社会
兼担	教授	豊田　淳 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		物質と生命
兼担	教授	中島　雅己 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		栽培学※
兼担	教授	中村　彰宏 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		食品製造学
兼担	教授	西原　宏史 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		技術と社会
兼担	教授	宮口　右二 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		物質と生命

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	**教授**	**大久保　武** **〈令和6年4月〉** **博士（農学）**
		技術と社会 **公共社会**
兼担	教授	久保山　勉 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		栽培学※
兼担	教授	小松崎　将一 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		公共社会
兼担	教授	佐藤　達雄 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		農業生産技術学
兼担	**教授**	**鈴木　穂高** **〈令和6年4月〉** **博士（獣医学）**
		物質と生命 **技術と社会**
兼担	教授	豊田　淳 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		物質と生命 **技術と社会**
兼担	教授	中島　雅己 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		栽培学※
兼担	教授	中村　彰宏 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		食品製造学
兼担	教授	宮口　右二 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		物質と生命

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	**教授**	**大久保　武** **〈令和6年4月〉** **博士（農学）**
		技術と社会 **公共社会**
その他	教授	久保山　勉 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		栽培学※
その他	教授	小松崎　将一 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		公共社会
その他	教授	佐藤　達雄 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		農業生産技術学
その他	**教授**	**鈴木　穂高** **〈令和6年4月〉** **博士（獣医学）**
		物質と生命
その他	教授	豊田　淳 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		技術と社会
その他	教授	中島　雅己 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		栽培学※
その他	教授	中村　彰宏 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		食品製造学
その他	教授	宮口　右二 〈令和6年4月〉 博士（農学）
		技術と社会

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	安　龍洙 〈令和6年4月〉 博士（文学）	学術日本語Ⅰ 共生とコミュニケーション
兼担	教授	池田　庸子 〈令和6年4月〉 MasterofArts（アメリカ）	学術日本語ⅡA 思想・文学
兼担	教授	上田　敦子 〈令和6年4月〉 修士（国際コミュニケーション）	Integrated English 2A Integrated English 2B Integrated English 2C Integrated English 2D
兼担	教授	山崎　大 〈令和6年4月〉 博士（理学）	物質と生命
兼担	教授	加納　光樹 〈令和6年4月〉 博士（農学）	環境と人間

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	安江　健 〈令和6年4月〉 博士（農学）	技術と社会
兼担	教授	安　龍洙 〈令和6年4月〉 博士（文学） （サバティカルR6.4.1～R7.3.31）	学術日本語Ⅰ 共生とコミュニケーション
兼担	教授	池田　庸子 〈令和6年4月〉 MasterofArts（アメリカ）	学術日本語ⅡB
兼担	教授	上田　敦子 〈令和6年4月〉 修士（国際コミュニケーション）	Integrated English 1A Integrated English 1B Integrated English 1C Integrated English 1D
兼担	教授	山崎　大 〈令和6年4月〉 博士（理学）	データサイエンス・AI入門 物質と生命
兼担	教授	加納　光樹 〈令和6年4月〉 博士（農学）	環境と人間
兼担	教授	渡邊　雅彦 〈令和6年4月〉 博士（医学）	人間科学

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	教授	安江　健 〈令和6年4月〉 博士（農学）	技術と社会
その他	教授	安　龍洙 〈令和6年4月〉 博士（文学）	学術日本語Ⅰ 共生とコミュニケーション
その他	教授	上田　敦子 〈令和6年4月〉 修士（国際コミュニケーション）	Integrated English 1A Integrated English 1B Integrated English 1C Integrated English 1D
その他	教授	山崎　大 〈令和6年4月〉 博士（理学）	データサイエンス・AI入門 物質と生命
その他	教授	加納　光樹 〈令和6年4月〉 博士（農学）	環境と人間
その他	教授	渡邊　雅彦 〈令和6年4月〉 博士（医学）	人間科学
その他	教授	吉野　聡 〈令和7年4月〉 修士（体育学）	身体活動
その他	教授	澁谷　浩一 〈令和7年4月〉 文学修士	歴史・考古学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	川島　佑介 〈令和6年4月〉 博士（法学）	法律・政治 行政学
兼担	准教授	齋藤　義彦 〈令和6年4月〉 修士（社会学）	公共社会
兼担	准教授	佐々木　啓 〈令和6年4月〉 博士（文学）	歴史・考古学
兼担	准教授	陶山　二郎 〈令和6年4月〉 修士（法学）※	法律・政治
兼担	准教授	髙橋　大輔 〈令和6年4月〉 博士（法学）	法律・政治
兼担	准教授	田原　彰太郎 〈令和6年4月〉 博士（文学）	思想・文学
兼担	准教授	長田（池浦）　華子 〈令和6年4月〉 博士（社会科学）	経済・経営
兼担	准教授	星　純子 〈令和6年4月〉 博士（学術）	公共社会
兼担	准教授	本山　宏希 〈令和6年4月〉 博士（文学）	人間科学
兼担	准教授	森下　嘉之 〈令和6年4月〉 博士（学術）	歴史・考古学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	川島　佑介 〈令和6年4月〉 博士（法学）	行政学
兼担	准教授	齋藤　義彦 〈令和6年4月〉 修士（社会学）	公共社会
兼担	**教授**	佐々木　啓 〈令和6年4月〉 博士（文学）	歴史・考古学
兼担	准教授	陶山　二郎 〈令和6年4月〉 修士（法学）※	法律・政治
兼担	准教授	髙橋　大輔 〈令和6年4月〉 博士（法学）	法律・政治
兼担	准教授	田原　彰太郎 〈令和6年4月〉 博士（文学）	思想・文学
兼担	准教授	長田（池浦）　華子 〈令和6年4月〉 博士（社会科学）	経済・経営
兼担	**准教授**	**林　延哉** **〈令和6年4月〉** **修士（文学）**	**メディア文化**
兼担	准教授	星　純子 〈令和6年4月〉 博士（学術）	公共社会
兼担	**准教授**	**宮崎　忠恒** **〈令和6年4月〉** **博士（経済学）**	**経済・経営**
兼担	准教授	本山　宏希 〈令和6年4月〉 博士（文学）	人間科学

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	**講師**	川島　佑介 〈令和6年4月〉 博士（法学）	行政学
その他	准教授	陶山　二郎 〈令和6年4月〉 修士（法学）※	法律・政治
その他	准教授	髙橋　大輔 〈令和6年4月〉 博士（法学）	法律・政治
その他	准教授	田原　彰太郎 〈令和6年4月〉 博士（文学）	思想・文学
その他	准教授	長田（池浦）　華子 〈令和6年4月〉 博士（社会科学）	経済・経営
その他	**准教授**	**林　延哉** **〈令和6年4月〉** **修士（文学）**	**メディア文化**
その他	准教授	星　純子 〈令和6年4月〉 博士（学術）	公共社会
その他	**准教授**	**宮崎　忠恒** **〈令和6年4月〉** **博士（経済学）**	**経済・経営**
その他	**教授**	本山　宏希 〈令和6年4月〉 博士（文学）	人間科学
その他	准教授	森下　嘉之 **〈令和7年4月〉** 博士（学術）	歴史・考古学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	青島　政之 〈令和6年4月〉 博士（理学）
		環境と人間
兼担	准教授	上栗　伸一 〈令和6年4月〉 博士（理学）
		環境と人間
兼担	准教授	田中　宏明 〈令和6年4月〉 修士（音楽）
		パフォーマンス＆アート
兼担	准教授	田原　敬 〈令和6年4月〉 博士（障害科学）
		共生とコミュニケーション
兼担	准教授	細川（藤川）　美由紀 〈令和6年4月〉 博士（心身障害学）
		人間科学
兼担	准教授	宮﨑　尚子 〈令和6年4月〉 修士（文学）※
		思想・文学
兼担	准教授	渡邊　将司 〈令和6年4月〉 博士（体育科学）
		身体活動

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	横溝　環 〈令和6年4月〉 博士（国際コミュニケーション）
		共生とコミュニケーション
兼担	准教授	大島　聖美 〈令和6年4月〉 博士（人文科学）
		共生とコミュニケーション
兼担	准教授	篠田（上栗）　明音 〈令和6年4月〉 修士（教育学）
		身体活動
兼担	准教授	竹下（七木田）　智美 〈令和6年4月〉 修士（体育学）
		共生とコミュニケーション

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	横溝　環 〈令和6年4月〉 博士（国際コミュニケーション）
		共生とコミュニケーション
その他	准教授	大島　聖美 〈令和6年4月〉 博士（人文科学）
		共生とコミュニケーション
その他	准教授	青島　政之 〈令和7年4月〉 博士（理学）
		環境と人間
その他	准教授	田中　宏明 〈令和7年4月〉 修士（音楽）
		パフォーマンス＆アート
その他	准教授	宮﨑　尚子 〈令和6年4月〉 修士（文学）※
		思想・文学
その他	准教授	篠田（上栗）　明音 〈令和6年4月〉 修士（教育学）
		身体活動
その他	准教授	竹下（七木田）　智美 〈令和6年4月〉 修士（体育学）
		共生とコミュニケーション

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	二橋　美瑞子 〈令和6年4月〉 博士（生命科学）	物質と生命
兼担	准教授	鵜野　将年 〈令和6年4月〉 博士（工学）	技術と社会
兼担	准教授	榎本　忠夫 〈令和6年4月〉 博士（工学）	都市防災システム工学※
兼担	准教授	木村　孝之 〈令和6年4月〉 博士（工学）	技術と社会
兼担	准教授	車谷　麻緒 〈令和6年4月〉 博士（工学）	都市防災システム工学※
兼担	准教授	清水　年美 〈令和6年4月〉 博士（工学）	環境と人間
兼担	准教授	中島　光一 〈令和6年4月〉 博士（人間・環境学）	物質と生命
兼担	准教授	西野　創一郎 〈令和6年4月〉 博士（工学）	環境と人間
兼担	准教授	肥田　剛典 〈令和6年4月〉 博士（工学）	都市防災システム工学※
兼担	准教授	淺木（堀井）　直美 〈令和6年4月〉 博士（農学）	栽培学※
兼担	准教授	内田　晋 〈令和6年4月〉 博士（学術）	経済・経営 農業経済学 環境経済学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	二橋　美瑞子 〈令和6年4月〉 博士（生命科学）	物質と生命
兼担	准教授	鵜野　将年 〈令和6年4月〉 博士（工学）	技術と社会
兼担	准教授	木村　孝之 〈令和6年4月〉 博士（工学）	技術と社会
兼担	准教授	清水　年美 〈令和6年4月〉 博士（工学）	環境と人間
兼担	准教授	中島　光一 〈令和6年4月〉 博士（人間・環境学）	物質と生命
兼担	准教授	西野　創一郎 〈令和6年4月〉 博士（工学）	環境と人間
兼担	准教授	肥田　剛典 〈令和6年4月〉 博士（工学）	都市防災システム工学※
兼担	准教授	淺木（堀井）　直美 〈令和6年4月〉 博士（農学）	栽培学※
兼担	准教授	内田　晋 〈令和6年4月〉 博士（学術）	経済・経営 農業経済学 環境経済学

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	准教授	二橋　美瑞子 〈令和6年4月〉 博士（生命科学）	物質と生命
その他	准教授	清水　年美 〈令和6年4月〉 博士（工学）	環境と人間
その他	教授	中島　光一 〈令和6年4月〉 博士（人間・環境学）	物質と生命
その他	准教授	肥田　剛典 〈令和6年4月〉 博士（工学）	都市防災システム工学※
その他	講師	淺木（堀井）　直美 〈令和6年4月〉 博士（農学）	栽培学※
その他	准教授	内田　晋 〈令和6年4月〉 博士（学術）	経済・経営 農業経済学 環境経済学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	菊田　真吾 〈令和6年4月〉 博士（生命科学）	栽培学※
兼担	准教授	坂上　伸生 〈令和6年4月〉 博士（理学）	技術と社会
兼担	准教授	西川　邦夫 〈令和6年4月〉 博士（農学）	農業経営学
兼担	准教授	青木　香代子 〈令和6年4月〉 博士（教育学）	学術日本語ⅡB 学術日本語Ⅰ グローバル・スタディーズ
兼担	准教授	小磯　重隆 〈令和6年4月〉 修士（法学）	公共社会 プレコーオプ演習
兼担	准教授	佐々木　友美 〈令和6年4月〉 Master of Arts（アメリカ）	Integrated English 1A Integrated English 1B Integrated English 1C Integrated English 1D
兼担	准教授	佐藤　伸也 〈令和6年4月〉 Doctor of Philosophy（イギリス）	技術と社会

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	菊田　真吾 〈令和6年4月〉 博士（生命科学）	栽培学※
兼担	**准教授**	**小針　大助** **〈令和6年4月〉** **博士（農学）**	**技術と社会**
兼担	准教授	坂上　伸生 〈令和6年4月〉 博士（理学）	技術と社会
兼担	准教授	西川　邦夫 〈令和6年4月〉 博士（農学）	農業経営学
兼担	**准教授**	**金澤　卓弥** **〈令和6年4月〉** **農学博士**	**技術と社会**
兼担	准教授	青木　香代子 〈令和6年4月〉 博士（教育学）	グローバル・スタディーズ
兼担	准教授	小磯　重隆 〈令和6年4月〉 修士（法学）	公共社会 プレコーオプ演習
兼担	**准教授**	**菊池　武** **〈令和6年4月〉** **M．A（コロンビア大学）**	**Integrated English 2A** **Integrated English 2C**

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	准教授	菊田　真吾 〈令和6年4月〉 博士（生命科学）	栽培学※
その他	**准教授**	**小針　大助** **〈令和6年4月〉** **博士（農学）**	**技術と社会**
その他	准教授	坂上　伸生 〈令和6年4月〉 博士（理学）	技術と社会
その他	**教授**	西川　邦夫 〈令和6年4月〉 博士（農学）	農業経営学
その他	**准教授**	**金澤　卓弥** **〈令和6年4月〉** **農学博士**	**技術と社会**
その他	准教授	青木　香代子 〈令和6年4月〉 博士（教育学）	グローバル・スタディーズ **共生とコミュニケーション**
基（主専）	准教授	小磯　重隆 〈令和6年4月〉 修士（法学）	公共社会 プレコーオプ演習
その他	**准教授**	**菊池　武** **〈令和6年4月〉** **M．A（コロンビア大学）**	**Integrated English 2A** **Integrated English 2C**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	准教授	SHANNON　FREDERICK　ALLAN 〈令和6年4月〉 Doctor of Education（オーストラリア） Integrated English 2A Integrated English 2B Integrated English 2C Integrated English 2D	兼担	准教授	SHANNON　FREDERICK　ALLAN 〈令和6年4月〉 Doctor of Education（オーストラリア） Integrated English 2D			
兼担	准教授	SCHMIDT-FAJLIK　RONALD 〈令和6年4月〉 Doctor of Education in didactics（南アフリカ共和国） Integrated English 2A Integrated English 2B Integrated English 2C Integrated English 2D	兼担	准教授	SCHMIDT-FAJLIK　RONALD 〈令和6年4月〉 Doctor of Education in didactics（南アフリカ共和国） Integrated English 2A Integrated English 2B Integrated English 2C Integrated English 2D	その他	准教授	SCHMIDT-FAJLIK　RONALD 〈令和6年4月〉 Doctor of Education in didactics（南アフリカ共和国） Integrated English 2A Integrated English 2B Integrated English 2C Integrated English 2D
兼担	准教授	矢嶋　敬紘 〈令和6年4月〉 修士（教育学） 共生とコミュニケーション	兼担	准教授	矢嶋　敬紘 〈令和6年4月〉 修士（教育学） 共生とコミュニケーション	その他	准教授	矢嶋　敬紘 〈令和6年4月〉 修士（教育学） 共生とコミュニケーション
			兼担	准教授	**関　友作** **〈令和6年4月〉** **博士（学術）** **データサイエンス・AI入門** **技術と社会**	その他	准教授	**関　友作** **〈令和6年4月〉** **博士（学術）** **データサイエンス・AI入門** **技術と社会**
			兼担	准教授	**山本　一幸** **〈令和6年4月〉** **博士（理学）** **データサイエンス・AI入門**	その他	准教授	**山本　一幸** **〈令和6年4月〉** **博士（理学）** **データサイエンス・AI入門**
			兼担	准教授	**酒井　宗寿** **〈令和6年4月〉** **博士（理学）** **公共社会**	その他	教授	**酒井　宗寿** **〈令和6年4月〉** **博士（理学）** **公共社会**
兼担	准教授	中里　亮治 〈令和6年4月〉 博士（理学） 環境と人間	兼担	准教授	中里　亮治 〈令和6年4月〉 博士（理学） 環境と人間	その他	准教授	中里　亮治 〈令和6年4月〉 博士（理学） 環境と人間
兼担	准教授	野口　宏 〈令和6年4月〉 博士（工学） 確率・統計 プログラミングⅠ	兼担	准教授	野口　宏 〈令和6年4月〉 博士（工学） 確率・統計 プログラミングⅠ	基（主専）	准教授	野口　宏 〈令和6年4月〉 博士（工学） 確率・統計 プログラミングⅠ
						その他	准教授	**矢内　浩文** **〈令和7年4月〉** **工学博士** **技術と社会**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	講師	上田　悠久 〈令和6年4月〉 博士（政治学）
		法律・政治
兼担	講師	大沼　沙樹 〈令和6年4月〉 博士（商学）
		経営管理論 経営組織論
兼担	講師	地井　和也 〈令和6年4月〉 修士（心理学）※
		共生とコミュニケーション

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	講師	上田　悠久 〈令和6年4月〉 博士（政治学）
		法律・政治
兼担	講師	**採用予定** **〈令和7年4月〉**
		経営管理論 経営組織論
兼担	**講師**	**掛貝　祐太** **〈令和6年4月〉** **博士（経済学）**
		経済・経営
兼担	**講師**	**笹野　美佐恵** **〈令和6年4月〉** **博士（社会学）**
		公共社会
兼担	**講師**	**土屋（此内）　和子** **〈令和6年4月〉** **修士（法学）**
		法律・政治
兼担	講師	地井　和也 〈令和6年4月〉 修士（心理学）※
		共生とコミュニケーション

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	**准教授**	**中平　洋一** **〈令和7年4月〉** **博士（人間・環境学）**
		技術と社会
その他	**准教授**	**小島　俊雄** **〈令和7年4月〉** **博士（農学）**
		技術と社会
その他	**准教授**	**佐藤　直幸** **〈令和7年4月〉** **工学博士**
		技術と社会
その他	**准教授**	**庄村　康人** **〈令和7年4月〉** **博士（理学）**
		環境と人間
その他	**准教授**	**寺地　幹人** **〈令和7年4月〉** **修士（学術）**
		公共社会
その他	**准教授**	上田　悠久 〈令和6年4月〉 博士（政治学）
		法律・政治
その他	講師	**採用予定** **〈令和8年4月〉**
		経営管理論 経営組織論
その他	**准教授**	**掛貝　祐太** **〈令和6年4月〉** **博士（経済学）**
		経済・経営
その他	**講師**	**土屋（此内）　和子** **〈令和6年4月〉** **修士（法学）**
		法律・政治
その他	講師	地井　和也 〈令和6年4月〉 修士（心理学）※
		共生とコミュニケーション

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	講師	豊崎　仁美 〈令和6年4月〉 博士（経営学）	会計学概論 管理会計論 原価計算論
兼担	講師	福田　智子 〈令和6年4月〉 博士（法学）	法律・政治
兼担	講師	松井　良和 〈令和6年4月〉 博士（法学）	法律・政治
兼担	講師	岩﨑　唯史 〈令和6年4月〉 博士（理学）	シミュレーション工学Ⅱ
兼担	講師	出崎　善久 〈令和6年4月〉 博士（工学）	技術と社会
兼担	講師	原口　春海 〈令和6年4月〉 博士（工学）	経営情報学 数理計画とOR
兼担	講師	細谷　孝明 〈令和6年4月〉 博士（理学）	物質と生命
兼担	講師	山内（十亀）　紀子 〈令和6年4月〉 博士（工学）	環境と人間

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	講師	豊崎　仁美 〈令和6年4月〉 博士（経営学）	**経済・経営** 会計学概論 管理会計論 原価計算論
兼担	**准教授**	福田　智子 〈令和6年4月〉 博士（法学）	法律・政治
兼担	講師	松井　良和 〈令和6年4月〉 博士（法学）	法律・政治
兼担	**講師**	**井上　淳生** **〈令和6年4月〉** **博士（文学）**	**人間科学**
兼担	**講師**	**佐藤　邦政** **〈令和6年4月〉** **博士（文学）**	**歴史・考古学**
兼担	講師	岩﨑　唯史 〈令和6年4月〉 博士（理学）	シミュレーション工学Ⅱ
兼担	講師	出崎　善久 〈令和6年4月〉 博士（工学）	**物質と生命**
兼担	**講師**	**塚元　康輔** **〈令和6年4月〉** **博士（工学）**	**技術と社会**
兼担	講師	原口　春海 〈令和6年4月〉 博士（工学）	経営情報学 数理計画とOR
兼担	講師	細谷　孝明 〈令和6年4月〉 博士（理学）	物質と生命
兼担	**准教授**	山内（十亀）　紀子 〈令和6年4月〉 博士（工学）	環境と人間

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	豊崎　仁美 〈令和6年4月〉 博士（経営学）	**経済・経営** 会計学概論 管理会計論 原価計算論
その他	**准教授**	福田　智子 〈令和6年4月〉 博士（法学）	法律・政治
その他	**准教授**	松井　良和 〈令和6年4月〉 博士（法学）	法律・政治
その他	**講師**	**井上　淳生** **〈令和6年4月〉** **博士（文学）**	**人間科学**
その他	**講師**	**佐藤　邦政** **〈令和6年4月〉** **博士（文学）**	**歴史・考古学**
その他	講師	岩﨑　唯史 〈令和6年4月〉 博士（理学）	シミュレーション工学Ⅱ
その他	講師	出崎　善久 〈令和6年4月〉 博士（工学）	技術と社会
その他	**准教授**	原口　春海 〈令和6年4月〉 博士（工学）	経営情報学 数理計画とOR
その他	講師	細谷　孝明 〈令和6年4月〉 博士（理学）	物質と生命
その他	**准教授**	山内（十亀）　紀子 〈令和6年4月〉 博士（工学）	環境と人間

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	講師	大森　真 〈令和6年4月〉 M.A（アメリカ）						
		Integrated English 3A Integrated English 3B Integrated English 3C Integrated English 3D						
			兼担	**講師**	**小口　あや** **〈令和6年4月〉** **修士（教育学）**	**その他**	**講師**	**小口　あや** **〈令和6年4月〉** **修士（教育学）**
					パフォーマンス＆アート			**パフォーマンス＆アート**
兼担	講師	大山　廉 〈令和6年4月〉 博士（文学）	兼担	講師	大山　廉 〈令和6年4月〉 博士（文学）	その他	講師	大山　廉 〈令和6年4月〉 博士（文学）
		Integrated English 2A Integrated English 2B Integrated English 2C Integrated English 2D			Integrated English 2B Integrated English 2D			Integrated English 2A Integrated English 2B Integrated English 2C Integrated English 2D
兼担	講師	館　深雪 〈令和6年4月〉 修士（教育学）						
		Integrated English 3A Integrated English 3B Integrated English 3C Integrated English 3D						
			兼担	**講師**	**熊谷　允岐** **〈令和6年4月〉** **博士（異文化コミュニケーション）**	**その他**	**講師**	**熊谷　允岐** **〈令和6年4月〉** **博士（異文化コミュニケーション）**
					Integrated English 2A **Integrated English 2B** **Integrated English 1C** **Integrated English 1D**			**Integrated English 2D**
			兼担	**講師**	**Bode　Jeroen** **〈令和6年4月〉** **修士（オランダ国立ライデン大学）**	**その他**	**講師**	**Bode　Jeroen** **〈令和6年4月〉** **修士（オランダ国立ライデン大学）**
					Integrated English 2B **Integrated English 2D**			**Integrated English 2A** **Integrated English 2B** **Integrated English 2C** **Integrated English 2D**
兼担	講師	山口　直文 〈令和6年4月〉 博士（理学）	兼担	講師	山口　直文 〈令和6年4月〉 博士（理学）	その他	講師	山口　直文 〈令和6年4月〉 博士（理学）
		環境と人間			環境と人間			環境と人間

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	講師	間中　健介 〈令和6年4月〉 経営修士（専門職）、修士（経済学）
		アントレプレナーシップ入門Ⅰ アントレプレナーシップ入門Ⅱ ソーシャル・アントレプレナーシップⅠ ソーシャル・アントレプレナーシップⅡ
兼担	助教	秋葉（齋藤）　桃子 〈令和6年4月〉 修士（音楽）
		パフォーマンス＆アート
兼担	助教	新谷　崇 〈令和6年4月〉 DIPLOMA DI PERFEZIONAMENTO （Ph.D）（イタリア）
		歴史・考古学
兼担	助教	石田　修 〈令和6年4月〉 博士（障害科学）
		人間科学
兼担	助教	李　満紅 〈令和6年4月〉 博士（文学）
		思想・文学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	講師	間中　健介 〈令和6年4月〉 経営修士（専門職）、修士（経済学）
		アントレプレナーシップ入門Ⅰ アントレプレナーシップ入門Ⅱ ソーシャル・アントレプレナーシップⅠ ソーシャル・アントレプレナーシップⅡ
兼担	助教	李　満紅 〈令和6年4月〉 博士（文学）
		思想・文学

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	講師	間中　健介 〈令和6年4月〉 経営修士（専門職）、修士（経済学）
		アントレプレナーシップ入門Ⅰ アントレプレナーシップ入門Ⅱ ソーシャル・アントレプレナーシップⅠ ソーシャル・アントレプレナーシップⅡ
その他	講師	伊藤　大知 〈令和7年4月〉 博士（工学）
		都市防災システム工学※
その他	講師	岡　秀亮 〈令和7年4月〉 博士（言語学）
		Integrated English 3A Integrated English 3B Integrated English 3C Integrated English 3D
その他	講師	能田　洋平 〈令和7年4月〉 博士（理学）
		物質と生命
その他	講師	松尾　卓磨 〈令和7年4月〉 博士（文学）
		公共社会
その他	助教	李　満紅 〈令和6年4月〉 博士（文学）
		思想・文学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼担	助教	鈴木　裕也 ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	その他	助教	鈴木　裕也 ＜令和6年4月＞ 博士（文学）
					思想・文学			思想・文学
			兼担	助教	土方　郁美 ＜令和6年4月＞ 博士（ヒューマン・ケア科学）	その他	助教	土方　郁美 ＜令和6年4月＞ 博士（ヒューマン・ケア科学）
					人間科学			人間科学
			兼担	助教	山口　峻英 ＜令和6年4月＞ 博士（理学）	その他	助教	山口　峻英 ＜令和6年4月＞ 博士（理学）
					物質と生命			物質と生命
兼担	助教	城塚　達也 ＜令和6年4月＞ 博士（理学）						
		環境と人間						
			兼担	助教	倉持　昌弘 ＜令和6年4月＞ 博士（学術）	その他	講師	倉持　昌弘 ＜令和6年4月＞ 博士（学術）
					物質と生命			物質と生命
兼担	助教	福村　真紀子 ＜令和6年4月＞ 博士（日本語教育学）	兼担	助教	福村　真紀子 ＜令和6年4月＞ 博士（日本語教育学）	その他	助教	福村　真紀子 ＜令和6年4月＞ 博士（日本語教育学）
		共生とコミュニケーション			共生とコミュニケーション			共生とコミュニケーション
兼担	助教	吉田（谷越）　友紀子 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）						
		都市防災システム工学※						
			兼担	助教	吉田　悠太 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）	その他	講師	吉田　悠太 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
					技術と社会			技術と社会
兼担	助教	大津　理香 ＜令和6年4月＞ Master of Science（アメリカ）	兼担	助教	大津　理香 ＜令和6年4月＞ Master of Science（アメリカ）	その他	講師	大津　理香 ＜令和6年4月＞ Master of Science（アメリカ）
		Integrated English 3A Integrated English 3B Integrated English 3C Integrated English 3D			Integrated English 2B Integrated English 2D			Integrated English 2B Integrated English 2D
兼担	助教	瀬尾　悠希子 ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼担	助教	瀬尾　悠希子 ＜令和6年4月＞ 博士（文学）			
		学術日本語ⅡB 学術日本語ⅡC			共生とコミュニケーション			

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	助教	胡　安琪 〈令和6年4月〉 博士（心理学）
		人間科学 共生とコミュニケーション グローバル・スタディーズ
兼任	講師	徳光　啓子 〈令和6年4月〉 学士（商学）
		経営財務論
兼任	講師	小川　和彦 ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		ドイツ語入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	助教	小祝　達朗 〈令和6年4月〉 博士（教育学）
		技術と社会
兼任	講師	茂田　雄介 〈令和6年4月〉 法学（修士）
		経営財務論
兼任	講師	小川　和彦 ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		ドイツ語入門

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	助教	胡　安琪 〈令和6年4月〉 博士（心理学）
		人間科学 共生とコミュニケーション グローバル・スタディーズ
その他	助教	小祝　達朗 〈令和6年4月〉 博士（教育学）
		データサイエンス・AI入門 技術と社会
その他	助教	川又　泰介 〈令和7年4月〉 博士（工学）
		データサイエンス・AI入門
その他	助教	松村　好恵 〈令和7年4月〉 修士（法学）
		人間科学
その他	助教	金久保　響子 〈令和7年4月〉 博士（教育学）
		人間科学
その他	助教	長川　遥輝 〈令和7年4月〉 博士（工学）
		物質と生命
その他	助教	前田　知貴 〈令和7年4月〉 博士（工学）
		物質と生命
その他	助教	盛田　雅人 〈令和7年4月〉 博士（工学）
		物質と生命
その他	講師	茂田　雄介 〈令和6年4月〉 法学（修士）
		経営財務論
その他	講師	小川　和彦 ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		ドイツ語入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	木村　仁志 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
		フランス語入門
兼任	講師	王　克西 ＜令和6年4月＞ 文学学士（中国）
		中国語入門
兼任	講師	徐　金 ＜令和6年4月＞ 修士
		朝鮮語入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	伊藤　満広 ＜令和6年4月＞ 修士
		ドイツ語入門
兼任	講師	二瓶　恵 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
		フランス語入門
兼任	講師	神田　大吾 ＜令和6年4月＞ 文学修士
		フランス語入門
兼任	講師	高　建華 ＜令和6年4月＞ 修士
		中国語入門
兼任	講師	北島　大悟 ＜令和6年4月＞ 修士
		中国語入門
兼任	講師	金　成姫 ＜令和6年4月＞ 修士
		中国語入門
兼任	講師	山元　貴尚 ＜令和6年4月＞ 修士
		中国語入門
兼任	講師	宮古　文尋 ＜令和6年4月＞ 博士（史学）
		中国語入門
兼任	講師	徐　金 ＜令和6年4月＞ 修士
		朝鮮語入門
兼任	講師	方　允希 ＜令和6年4月＞ 修士
		朝鮮語入門

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	伊藤　満広 ＜令和6年4月＞ 修士
		ドイツ語入門
その他	講師	木村　仁志 ＜令和7年4月＞ 修士（学術）
		フランス語入門
その他	講師	二瓶　恵 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
		フランス語入門
その他	講師	高　建華 ＜令和6年4月＞ 修士
		中国語入門
その他	講師	北島　大悟 ＜令和6年4月＞ 修士
		中国語入門
その他	講師	金　成姫 ＜令和6年4月＞ 修士
		中国語入門
その他	講師	山元　貴尚 ＜令和6年4月＞ 修士
		中国語入門
その他	講師	宮古　文尋 ＜令和6年4月＞ 博士（史学）
		中国語入門
その他	講師	徐　金 ＜令和6年4月＞ 修士
		朝鮮語入門
その他	講師	方　允希 ＜令和6年4月＞ 修士
		朝鮮語入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	鄭　育子 ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	その他	講師	鄭　育子 ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
					朝鮮語入門			朝鮮語入門
兼任	講師	福田　大治 ＜令和6年4月＞ 修士（地域研究）						
		スペイン語入門						
			兼任	講師	眞家　一 ＜令和6年4月＞ 修士（化学）	その他	講師	眞家　一 ＜令和6年4月＞ 修士（化学）
					スペイン語入門			スペイン語入門
			兼任	講師	Vicente Alcañiz Buceta ＜令和6年4月＞ 修士			
					スペイン語入門			
兼任	講師	富塚　祥夫 ＜令和6年4月＞	兼任	講師	富塚　祥夫 ＜令和6年4月＞			
		日本国憲法			日本国憲法			
			兼任	講師	小林　邦彦 ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	その他	講師	小林　邦彦 ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）
					Integrated English 2B Integrated English 2D			Integrated English 2B Integrated English 2D
			兼任	講師	Rodriguez Gomez juan Pablo ＜令和6年4月＞ 修士（言語学）	その他	講師	Rodriguez Gomez juan Pablo ＜令和6年4月＞ 修士（言語学）
					Integrated English 3A Integrated English 3B Integrated English 3C Integrated English 3D			Integrated English 2A Integrated English 2C Integrated English 3B Integrated English 3D
			兼任	講師	黒澤　吹美子 ＜令和6年4月＞ 教育学TESOL修士（ウーロンゴン大学）	その他	講師	黒澤　吹美子 ＜令和6年4月＞ 教育学TESOL修士（ウーロンゴン大学）
					Integrated English 2A Integrated English 2C			Integrated English 2A Integrated English 2C
			兼任	講師	服部　剛史 ＜令和6年4月＞ 修士（言語学）			
					Integrated English 2A			
			兼任	講師	曽根　典夫 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）	その他	講師	曽根　典夫 ＜令和6年4月＞ 修士（学術）
					Integrated English 2B			Integrated English 2B Integrated English 2D

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	Dodangeh Abdullah ＜令和6年4月＞ 博士（社会科学及び歴史学）			
					Integrated English 3A Integrated English 3B Integrated English 3C Integrated English 3D			
			兼任	講師	山口　ゆう子 ＜令和6年4月＞ 学士	その他	講師	山口　ゆう子 ＜令和6年4月＞ 学士
					Integrated English 2A Integrated English 2B Integrated English 2C Integrated English 2D			Integrated English 1A Integrated English 2C
			兼任	講師	谷萩　紀行 ＜令和6年4月＞ 学士	その他	講師	谷萩　紀行 ＜令和6年4月＞ 学士
					Integrated English 2A Integrated English 2C			Integrated English 2B Integrated English 2D
			兼任	講師	塚田　和子 ＜令和6年4月＞ 修士	その他	講師	塚田　和子 ＜令和6年4月＞ 修士
					Integrated English 1A Integrated English 1B Integrated English 1C Integrated English 1D			Integrated English 1D
			兼任	講師	伊藤　礼子 ＜令和6年4月＞ 文学修士	その他	講師	伊藤　礼子 ＜令和6年4月＞ 文学修士
					Integrated English 2A Integrated English 2C			Integrated English 2A Integrated English 2C Integrated English 3D
			兼任	講師	Fidalgo Gina ＜令和6年4月＞ 修士	その他	講師	Fidalgo Gina ＜令和6年4月＞ 修士
					Integrated English 3A Integrated English 3B Integrated English 3C Integrated English 3D			Integrated English 3A Integrated English 3B Integrated English 3C
			兼任	講師	Toole, Timothy Dennis ＜令和6年4月＞ 修士	その他	講師	Toole, Timothy Dennis ＜令和6年4月＞ 修士
					Integrated English 3A Integrated English 3B Integrated English 3C Integrated English 3D			Integrated English 3A Integrated English 3B Integrated English 3C Integrated English 3D

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	小林　恵美子 ＜令和6年4月＞ 修士	
			Integrated English 2A Integrated English 2B Integrated English 2C Integrated English 2D
兼任	講師	森下　早也香 ＜令和6年4月＞ 修士	
			Integrated English 2B Integrated English 2C Integrated English 2D
兼任	講師	井上　まゆみ ＜令和6年4月＞ 修士	
			Integrated English 2A Integrated English 2C
兼任	講師	米倉　悠平 ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	
			科学と倫理
兼任	講師	太田　和希 ＜令和6年4月＞ 修士（体育学）	
			身体活動
兼任	講師	佐久間　彩 ＜令和6年4月＞ 修士（体育学）	
			身体活動
兼任	講師	山田　愛美 ＜令和6年4月＞ 学士	
			身体活動
兼任	講師	松坂　晃 ＜令和6年4月＞ 体育学修士	
			身体活動
兼任	講師	渡邉　洋 ＜令和6年4月＞ 修士	
			身体活動
兼任	講師	松田　勇一 ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	
			学術日本語ⅡA

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
その他	講師	小林　恵美子 ＜令和6年4月＞ 修士	
			Integrated English 2A Integrated English 3C
その他	講師	井上　まゆみ ＜令和6年4月＞ 修士	
			Integrated English 2B Integrated English 2D
その他	講師	米倉　悠平 ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	
			科学と倫理
その他	講師	佐久間　彩 ＜令和6年4月＞ 修士（体育学）	
			身体活動
その他	講師	山田　愛美 ＜令和6年4月＞ 学士	
			身体活動
その他	講師	渡邉　洋 ＜令和6年4月＞ 修士	
			身体活動
その他	講師	松田　勇一 ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	
			学術日本語ⅡA

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	仙波　美弥子 〈令和6年4月〉 修士（国際学）	その他	講師	仙波　美弥子 〈令和6年4月〉 修士（国際学）
					学術日本語ⅡC			学術日本語ⅡB 学術日本語ⅡC
			兼任	講師	王　麗娜 〈令和6年4月〉 修士（コミュニケーション）			
					共生とコミュニケーション 人間科学 グローバル・スタディーズ			
			兼任	講師	木村　規高 〈令和6年4月〉 修士（文学）	その他	講師	木村　規高 〈令和6年4月〉 修士（文学）
					共生とコミュニケーション 人間科学			共生とコミュニケーション
			兼任	講師	今村　桜子 〈令和6年4月〉 修士（教育学）			
					人間科学			
			兼任	講師	合地　幸子 〈令和6年4月〉 博士（学術）			
					歴史・考古学			
			兼任	講師	藤原　高徳 〈令和6年4月〉 理学博士	その他	講師	藤原　高徳 〈令和6年4月〉 理学博士
					物質と生命			物質と生命
			兼任	講師	坂本　和一 〈令和6年4月〉 理学博士			
					技術と社会			
			兼任	講師	田附　明夫 〈令和6年4月〉 農学博士			
					技術と社会			
			兼任	講師	河嵜　唯衣 〈令和6年4月〉 博士（学術）	その他	講師	河嵜　唯衣 〈令和6年4月〉 博士（学術）
					環境と人間			環境と人間
			兼任	講師	井坂　寛 〈令和6年4月〉 高等学校卒業	その他	講師	井坂　寛 〈令和6年4月〉 高等学校卒業
					公共社会			公共社会
						その他	講師	何　家林 〈令和7年9月〉 法学修士
								商法

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

教員区分	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	中村　美美子 〈令和7年4月〉 修士（スポーツ科学）
		身体活動
その他	講師	大畠　玲子 〈令和7年4月〉 Master of Arts（コロンビア大学）
		共生とコミュニケーション
その他	講師	廣原　紀恵 〈令和7年4月〉 保健学博士
		共生とコミュニケーション
その他	講師	深澤　慎太郎 〈令和7年4月〉 修士（教育学）・修士（美術）
		パフォーマンス＆アート
その他	講師	飯塚　彬 〈令和7年4月〉 修士（史学）
		歴史・考古学
その他	講師	長谷川　悦夫 〈令和7年4月〉 修士（学術）
		人間科学
その他	講師	大瀧　徹也 〈令和7年4月〉 理学博士
		技術と社会
その他	講師	飛田　綾子 〈令和7年4月〉 政治学修士
		日本国憲法
その他	講師	平井　朗 〈令和7年4月〉 博士（国際交流）
		公共社会
その他	講師	平田　康典 〈令和7年4月〉 経済学士
		公共社会

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

教員区分	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

(注)・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- 認可申請書又は設置届出書の様式第３号（その２の１）（その２の２）（その２の３）に準じて作成してください。
  なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等（
  改正前様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
- 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
- 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て（基幹教員（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」）以外の教員（助手を除
  その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
- 年齢は、**それぞれの年度の５月１日時点の満年齢**を記入してください。
- 記載は、設置認可時又は届出時における「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」に記載されている「教員区分」（改正後大学設置基準等の適
- 改正後大学設置基準等（令和４年10月１日施行）の適用以降については、主要授業科目にあたる「担当授業科目名」に下線を引いてください。（大学院、高
- 教員がサバティカル等で不在の期間がある場合、その期間（年月日）を上段「学位」の下へ記入してください。
- 不要な年度（令和６年度開設であれば令和５年度以前）の表は適宜削除してください。
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目名を記入す

（1）ー②担当教員表に関する変更内容

【令和６年度】

1. 職名の変更
・村上信夫教授（兼担）：定年退職後、特任教授として採用。
・佐々木啓准教授（兼担）：教授に昇進。
・福田智子講師（兼担）：准教授に昇進。
・山内紀子講師（兼担）：准教授に昇進。

2.担当授業教員の変更
＜基盤教育科目＞
Integrated English 1A
・削除：佐々木　友美（兼担）
・追加：上田　敦子（兼担）、塚田　和子（兼任）
Integrated English 2A
・削除：上田　敦子（兼担）、SHANNON　FREDERICK　ALLAN（兼担）、大山　廉（兼担）
・追加：菊池　武（兼担）、熊谷　允岐（兼担）、黒澤　吹美子（兼任）、服部　剛史（兼任）、山口　ゆう子（兼任）、谷萩　紀行（兼任）、伊藤　礼子（兼任）、小林　恵美子（兼任）、井上　まゆみ（兼任）
Integrated English 3A
・削除：大森　真（兼担）、館　深雪（兼担）、大津　理香（兼担）
・追加：Rodriguez Gomez juan Pablo（兼任）、Dodangeh Abdullah（兼任）、Fidalgo Gina（兼任）、Toole, Timothy Dennis（兼任）
Integrated English 1B
・削除：佐々木　友美（兼担）
・追加：上田　敦子（兼担）、塚田　和子（兼任）

Integrated English 2B
・削除：上田　敦子（兼担）、SHANNON　FREDERICK　ALLAN（兼担）
・追加：熊谷　允岐（兼担）、Bode　Jeroen（兼担）、大津　理香（兼担）、小林　邦彦（兼任）、曽根　典夫（兼任）、山口　ゆう子（兼任）、小林　恵美子（兼任）、森下　早也香（兼任）
Integrated English 3B
・削除：大森　真（兼担）、館　深雪（兼担）、大津　理香（兼担）
・追加：Rodriguez Gomez juan Pablo（兼任）、Dodangeh Abdullah（兼任）、Fidalgo Gina（兼任）、Toole, Timothy Dennis（兼任）
Integrated English 1C
・削除：佐々木　友美（兼担）
・追加：上田　敦子（兼担）、熊谷　允岐（兼担）、塚田　和子（兼任）
Integrated English 2C
・削除：上田　敦子（兼担）、SHANNON　FREDERICK　ALLAN（兼担）、大山　廉（兼担）
・追加：菊池　武（兼担）、黒澤　吹美子（兼任）、山口　ゆう子（兼任）、谷萩　紀行（兼任）、伊藤　礼子（兼任）、小林　恵美子（兼任）、森下　早也香（兼任）、井上　まゆみ（兼任）
Integrated English 3C
・削除：大森　真（兼担）、館　深雪（兼担）、大津　理香（兼担）
・追加：Rodriguez Gomez juan Pablo（兼任）、Dodangeh Abdullah（兼任）、Fidalgo Gina（兼任）、Toole, Timothy Dennis（兼任）
Integrated English 1D
・削除：佐々木　友美（兼担）
・追加：上田　敦子（兼担）、熊谷　允岐（兼担）、塚田　和子（兼任）

Integrated English 2D
・削除：上田　敦子（兼担）
・追加：Bode　Jeroen（兼担）、大津　理香（兼担）、小林　邦彦（兼任）、山口　ゆう子（兼任）、小林　恵美子（兼任）、森下　早也香（兼任）
Integrated English 3D
・削除：大森　真（兼担）、館　深雪（兼担）、大津　理香（兼担）
・追加：Rodriguez Gomez juan Pablo（兼任）、Dodangeh Abdullah（兼任）、Fidalgo Gina（兼任）、Toole, Timothy Dennis（兼任）
データサイエンス・AI入門
・追加：鈴木智也（専任）、岡山　毅（専任）、羽渕　裕真（兼担）、山崎　大（兼担）、関　友作（兼担）、山本　一幸（兼担）
身体活動
・削除：渡邊　將司（兼担）
・追加：篠田（上栗）　明音（兼担）、太田　和希（兼任）、佐久間　彩（兼任）、山田　愛美（兼任）、松坂　晃（兼任）、渡邉　洋（兼任）
科学と倫理
・削除：木下　嗣基（専任）
・追加：西川　陽子（兼担）、米倉　悠平（兼任）
ドイツ語入門
・追加：伊藤　満広（兼任）
フランス語入門
・削除：木村　仁志（兼任）
・追加：二瓶　恵（兼任）、神田　大吾（兼任）
中国語入門
・削除：王　克西（兼任）
・追加：井澤　耕一（兼担）、高　建華（兼任）、北島　大悟（兼任）、金　成姫（兼任）、山元　貴尚（兼任）、宮古　文尋（兼任）

朝鮮語入門
・追加：方　允希（兼任）、鄭　育子（兼任）
スペイン語入門
・削除：福田　大治（兼任）
・追加：眞家　一（兼任）、Vicente Alcañiz Buceta（兼任）
学術日本語Ⅰ
・削除：青木　香代子（兼担）
学術日本語ⅡA
・削除：池田　庸子（兼担）
・追加：松田　勇一（兼任）
学術日本語ⅡB
・削除：青木　香代子（兼担）、瀬尾　悠希子（兼担）
・追加：池田　庸子（兼担）
学術日本語ⅡC
・削除：瀬尾　悠希子（兼担）
・追加：仙波　美弥子（兼任）
共生とコミュニケーション
・削除：新井　英靖（兼担）、金丸　隆太（兼担）、田原　敬（兼担）、胡　安琪（兼担）
・追加：瀧澤　利行（兼担）、横溝　環（兼担）、大島　聖美（兼担）、竹下（七木田）　智美（兼担）、瀬尾　悠希子（兼担）、王　麗娜（兼任）、木村　規高（兼任）

パフォーマンス＆アート
・削除：島　剛（兼担）、田中　宏明（兼担）、秋葉（齋藤）　桃子（兼担）
・追加：山口　哲人（兼担）、甲斐　教行（兼担）、小口　あや（兼担）
思想・文学
・削除：池田　庸子（兼担）
・追加：伊藤　聡（兼担）、堀口　育男（兼担）、鈴木　裕也（兼担）
歴史・考古学
・削除：瀧澤　利行（兼担）、千葉（小酒井）　真由美（兼担）、森下　嘉之（兼任）、新谷　崇（兼担）
・追加：鈴木　敦（兼担）、佐藤　邦政（兼担）、合地　幸子（兼任）
人間科学
・削除：勝二　博亮（兼担）、細川（藤川）　美由紀（兼担）、石田　修（兼担）、胡　安琪（兼担）
・追加：瀧澤　利行（兼担）、渡邊　雅彦（兼担）、井上　淳生（兼担）、土方　都美（兼担）、王　麗娜（兼任）、木村　規高（兼任）、今村　桜子（兼任）
メディア文化
・削除：高野　光平（兼担）
・追加：林　延哉（兼担）
物質と生命
・削除：福井　隆裕（兼担）
・追加：大山　研司（兼担）、横田　浩久（兼担）、上塚　浩司（兼担）、鈴木　穂高（兼担）、出崎　善久（兼担）、山口　峻英（兼担）、
倉持　昌弘（兼担）、藤原　高徳（兼任）

技術と社会
・削除：岡山　毅（専任）、横田　浩久（兼担）、長南　茂（兼担）、西原　宏史（兼担）、佐藤　伸也（兼担）、出崎　善久（兼担）
・追加：野崎　英明（兼担）、熊澤　貴之（兼担）、篠嶋　妥（兼担）、上塚　浩司（兼担）、大久保　武（兼担）、鈴木　穂高（兼担）、豊田　淳（兼担）、
安江　健（兼担）、小針　大助（兼担）、金澤　卓弥（兼担）、関　友作（兼担）、塚元　康輔（兼担）、吉田　悠太（兼担）、小祝　達朗（兼担）、
坂本　和一（兼任）、田附　明夫（兼任）
環境と人間
・削除：西川　陽子（兼担）、岡田　誠（兼担）、青島　政之（兼担）、上栗　伸一（兼担）、城塚　達也（兼担）
・追加：伊藤　孝（兼担）、棗田　孝晴（兼担）、河嵜　唯衣（兼任）
法律・政治
・削除：荒木　雅也（兼担）、川島　佑介（削除）
・追加：土屋（此内）　和子（兼担）
経済・経営
・追加：清山　玲（兼担）、宮﨑　忠恒（兼担）、掛貝　祐太（兼担）、豊崎　仁美（兼担）
公共社会
・削除：蓮井　誠一郎（兼担）
・追加：佐藤（大西）　裕紀子（兼担）、大久保　武（兼担）、酒井　宗寿（兼担）、笹野　美佐恵（兼担）、井坂　寛（兼任）
グローバル・スタディーズ
・削除：伊藤　雅一（専任）、胡　安琪（兼担）
・追加：王　麗娜（兼任）

＜専門科目＞
人文地理学概論
・小原　規宏（専任）→葉　倩瑋（兼担）
都市防災システム工学※
・削除：平田　輝満（兼担）、榎本　忠夫（兼担）、車谷　麻緒（兼担）、吉田（谷越）　友紀子（兼担）
経営管理論、経営組織論
・大沼　沙樹（兼担）　辞職　→令和7年4月後任採用予定
経営財務論
・徳光　啓子（兼任）→茂田　雄介（兼任）

【令和７年度】

1. 職名の変更
・岩佐　淳一教授（専任）：定年退職後、特任教授として採用。
・村上　信夫教授（兼担）：定年退職後、特任教授として採用。

・池田　真也講師（専任）：准教授に昇進。
・髙瀬　唯講師（専任）：准教授に昇進。
・伊藤　雅一助教（専任）：講師に昇進。
・本山　宏希准教授（兼担）：教授に昇進。
・中島　光一准教授（兼担）：教授に昇進。
・西川　邦夫准教授（兼担）：教授に昇進。
・酒井　宗寿准教授（兼担）：教授に昇進。
・上田　悠久講師（兼担）：准教授に昇進。
・掛貝　祐太講師（兼担）：准教授に昇進。
・松井　良和講師（兼担）：准教授に昇進。
・原口　春海講師（兼担）：准教授に昇進。
・倉持　昌弘助教（兼担）：講師に昇進。
・吉田　悠太助教（兼担）：講師に昇進。
・大津　理香助教（兼担）：講師に昇進。

・髙井　美智明教授（兼担）：定年退職後、非常勤講師（基幹教員以外の教員）として採用。
・信岡（皆川）　尚道教授（兼担）：退職後、非常勤講師（基幹教員以外の教員）として採用。
・石垣　建志教授（兼担）：定年退職後、非常勤講師（基幹教員以外の教員）として採用。
・川島　佑介准教授（兼担）：退職後、非常勤講師（基幹教員以外の教員）として採用。
・淺木（堀井）　直美准教授（兼担）：退職後、非常勤講師（基幹教員以外の教員）として採用。

2. 基幹教員に追加
・野口　宏准教授（兼担）：基幹教員に追加。
・小磯　重隆准教授（兼担）：基幹教員に追加。
・間中　健介講師（兼担）：基幹教員に追加。

3.担当授業教員の変更
＜基盤教育科目＞
大学入門ゼミ
・削除：岩佐　淳一（専任）、湊　淳（専任）、小西　康文（専任）
・追加：岡山　毅（基幹教員）、梅津　信幸（基幹教員）、田原　静（基幹教員）
Integrated English 1A
・削除：佐々木　友美（兼担）
・追加：上田　敦子（基幹教員以外の教員）、山口　ゆう子（基幹教員以外の教員）
Integrated English 2A
・削除：上田　敦子（兼担）、SHANNON　FREDERICK　ALLAN（兼担）
・追加：菊池　武（基幹教員以外の教員）、Bode　Jeroen（基幹教員以外の教員）、Rodriguez Gomez juan Pablo（基幹教員以外の教員）、
黒澤　吹美子（基幹教員以外の教員）、伊藤　礼子（基幹教員以外の教員）、小林　恵美子（基幹教員以外の教員）、赤尾 千波（基幹教員以外の教員）、
萩谷 主郎（基幹教員以外の教員）
Integrated English 3A
・削除：大森　真（兼担）、館　深雪（兼担）、大津　理香（兼担）
・追加：岡　秀亮（基幹教員以外の教員）、Fidalgo Gina（基幹教員以外の教員）、Toole, Timothy Dennis（基幹教員以外の教員）、
Tollefson Tod（基幹教員以外の教員）

Integrated English 1B
・削除：佐々木　友美（兼担）
・追加：上田　敦子（基幹教員以外の教員）、深谷 充佳（基幹教員以外の教員）
Integrated English 2B
・削除：上田　敦子（兼担）、SHANNON　FREDERICK　ALLAN（兼担）
・追加：Bode　Jeroen（基幹教員以外の教員）、大津　理香（基幹教員以外の教員）、小林　邦彦（基幹教員以外の教員）、
曽根　典夫（基幹教員以外の教員）、谷萩　紀行（基幹教員以外の教員）、井上　まゆみ（基幹教員以外の教員）、赤尾 千波（基幹教員以外の教員）
Integrated English 3B
・削除：大森　真（兼担）、館　深雪（兼担）、大津　理香（兼担）
・追加：岡　秀亮（基幹教員以外の教員）、Rodriguez Gomez juan Pablo（基幹教員以外の教員）、Fidalgo Gina（基幹教員以外の教員）、
Toole, Timothy Dennis（基幹教員以外の教員）
Integrated English 1C
・削除：佐々木　友美（兼担）
・追加：上田　敦子（基幹教員以外の教員）、深谷 充佳（基幹教員以外の教員）
Integrated English 2C
・削除：上田　敦子（兼担）、SHANNON　FREDERICK　ALLAN（兼担）
・追加：菊池　武（基幹教員以外の教員）、Bode　Jeroen（基幹教員以外の教員）、Rodriguez Gomez juan Pablo（基幹教員以外の教員）、
黒澤　吹美子（基幹教員以外の教員）、山口　ゆう子（基幹教員以外の教員）、伊藤　礼子（基幹教員以外の教員）、森田　一洋（基幹教員以外の教員）、
赤尾 千波（基幹教員以外の教員）
Integrated English 3C
・削除：大森　真（兼担）、館　深雪（兼担）、大津　理香（兼担）
・追加：岡　秀亮（基幹教員以外の教員）、Fidalgo Gina（基幹教員以外の教員）、Toole, Timothy Dennis（基幹教員以外の教員）、
小林　恵美子（基幹教員以外の教員）

Integrated English 1D
・削除：佐々木　友美（兼担）
・追加：上田　敦子（基幹教員以外の教員）、塚田　和子（基幹教員以外の教員）
Integrated English 2D
・削除：上田　敦子（兼担）、SHANNON　FREDERICK　ALLAN（兼担）
・追加：熊谷 允岐（基幹教員以外の教員）、Bode　Jeroen（基幹教員以外の教員）、大津　理香（基幹教員以外の教員）、小林　邦彦（基幹教員以外の教員）、
曽根　典夫（基幹教員以外の教員）、谷萩　紀行（基幹教員以外の教員）、井上　まゆみ（基幹教員以外の教員）
Integrated English 3D
・削除：大森　真（兼担）、館　深雪（兼担）、大津　理香（兼担）
・追加：岡　秀亮（基幹教員以外の教員）、Rodriguez Gomez juan Pablo（基幹教員以外の教員）、伊藤　礼子（基幹教員以外の教員）、
Toole, Timothy Dennis（基幹教員以外の教員）
データサイエンス・AI入門
・追加：岡山　毅（基幹教員）、羽渕　裕真（基幹教員以外の教員）、山崎　大（基幹教員以外の教員）、関　友作（基幹教員以外の教員）、
山本　一幸（基幹教員以外の教員）、小祝　達朗（基幹教員以外の教員）、川又　泰介（基幹教員以外の教員）
身体活動
・削除：渡邊　將司（兼担）
・追加：吉野　聡（基幹教員以外の教員）、篠田（上栗）　明音（基幹教員以外の教員）、佐久間　彩（基幹教員以外の教員）、
山田　愛美（基幹教員以外の教員）、渡邉　洋（基幹教員以外の教員）、勝本　真（基幹教員以外の教員）、村冨　浩太朗（基幹教員以外の教員）、
中村　芙美子（基幹教員以外の教員）
科学と倫理
・削除：木下　嗣基（専任）
・追加：米倉　悠平（基幹教員以外の教員）

ドイツ語入門
・追加：伊藤　満広（基幹教員以外の教員）
フランス語入門
・追加：二瓶　恵（基幹教員以外の教員）
中国語入門
・削除：王　克西（兼任）
・追加：高　建華（基幹教員以外の教員）、北島　大悟（基幹教員以外の教員）、金　成姫（基幹教員以外の教員）、山元　貴尚（基幹教員以外の教員）、
宮古　文尋（基幹教員以外の教員）
朝鮮語入門
・追加：方　允希（基幹教員以外の教員）、鄭　育子（基幹教員以外の教員）
スペイン語入門
・削除：福田　大治（兼任）
・追加：眞家　一（基幹教員以外の教員）
学術日本語Ⅰ
・削除：青木　香代子（兼担）
学術日本語ⅡA
・削除：池田　庸子（兼担）
・追加：松田　勇一（基幹教員以外の教員）
学術日本語ⅡB
・削除：青木　香代子（兼担）、瀬尾　悠希子（兼担）
・追加：仙波　美弥子（基幹教員以外の教員）
学術日本語ⅡC
・削除：瀬尾　悠希子（兼担）
・追加：仙波　美弥子（基幹教員以外の教員）

共生とコミュニケーション
・削除：新井　英靖（兼担）、田原　敬（兼担）
・追加：瀬尾 匡輝（基幹教員）、瀧澤　利行（基幹教員以外の教員）、横溝　環（基幹教員以外の教員）、大島　聖美（基幹教員以外の教員）、
竹下（七木田）　智美（基幹教員以外の教員）、青木　香代子（基幹教員以外の教員）、木村　規高（基幹教員以外の教員）、
大畠　玲子（基幹教員以外の教員）、廣原 紀恵（基幹教員以外の教員）
パフォーマンス＆アート
・削除：島　剛（兼担）、秋葉（齋藤）　桃子（兼担）
・追加：山口　哲人（基幹教員以外の教員）、甲斐　教行（基幹教員以外の教員）、小口　あや（基幹教員以外の教員）、深澤　慎太郎（基幹教員以外の教員）
思想・文学
・削除：櫻井　豪人（兼担）、池田　庸子（兼担）
・追加：伊藤　聡（基幹教員以外の教員）、堀口　育男（基幹教員以外の教員）、鈴木　裕也（基幹教員以外の教員）
歴史・考古学
・削除：添田　仁（兼担）、瀧澤　利行（兼担）、千葉（小酒井）　真由美（兼担）、佐々木　啓（兼担）、新谷　崇（兼担）
・追加：澁谷　浩一（基幹教員以外の教員）、佐藤　邦政（基幹教員以外の教員）、飯塚　彬（基幹教員以外の教員）
人間科学
・削除：青山　和夫（兼担）、勝二　博亮（兼担）、細川（藤川）　美由紀（兼担）、石田　修（兼担）
・追加：瀧澤　利行（基幹教員以外の教員）、千葉（小酒井）　真由美（基幹教員以外の教員）、渡邊　雅彦（基幹教員以外の教員）、
木村　勝彦（基幹教員以外の教員）、伊藤　哲司（基幹教員以外の教員）、井上　淳生（基幹教員以外の教員）、土方　郁美（基幹教員以外の教員）、
松村　好恵（基幹教員以外の教員）、金久保　響子（基幹教員以外の教員）、長谷川　悦夫（基幹教員以外の教員）
メディア文化
・削除：岩佐　淳一（専任）、加藤　篤志（兼担）
・追加：林　延哉（基幹教員以外の教員）

物質と生命
・削除：福井　隆裕（兼担）、小泉　智（兼担）、豊田　淳（兼担）、宮口　右二（兼担）
・追加：大山　研司（基幹教員以外の教員）、上塚　浩司（基幹教員以外の教員）、鈴木　穂高（基幹教員以外の教員）、中村　彰宏（基幹教員以外の教員）、
鎗田　孝（基幹教員以外の教員）、上妻　由章（基幹教員以外の教員）、能田　洋平（基幹教員以外の教員）、山口　峻英（基幹教員以外の教員）、
倉持　昌弘（基幹教員以外の教員）、長川　遥輝（基幹教員以外の教員）、前田　知貴（基幹教員以外の教員）、盛田　雅人（基幹教員以外の教員）、
藤原　高徳（基幹教員以外の教員）
技術と社会
・削除：岡山　毅（専任）、祖田　直也（兼担）、長南　茂（兼担）、西原　宏史（兼担）、鵜野　将年（兼担）、木村　孝之（兼担）、佐藤　伸也（兼担）
・追加：野崎　英明（基幹教員以外の教員）、篠嶋　妥（基幹教員以外の教員）、大久保　武（基幹教員以外の教員）、豊田　淳（基幹教員以外の教員）、
宮口　右二（基幹教員以外の教員）、安江　健（基幹教員以外の教員）、那賀　明（基幹教員以外の教員）、長谷川　守文（基幹教員以外の教員）、
戸嶋　浩明（基幹教員以外の教員）、小針　大助（基幹教員以外の教員）、金澤　卓弥（基幹教員以外の教員）、関　友作（基幹教員以外の教員）、
矢内　浩文（基幹教員以外の教員）、中平　洋一（基幹教員以外の教員）、小島　俊雄（基幹教員以外の教員）、佐藤　直幸（基幹教員以外の教員）、
吉田　悠太（基幹教員以外の教員）、小祝　達朗（基幹教員以外の教員）、大瀧　徹也（基幹教員以外の教員）
環境と人間
・削除：阿部　信一郎（兼担）、西川　陽子（兼担）、岡田　誠（兼担）、信岡（皆川）　尚道（兼担）、上栗　伸一（兼担）、西野　創一郎（兼担）、
城塚　達也（兼担）
・追加：伊藤　孝（基幹教員以外の教員）、熊澤　貴之（基幹教員以外の教員）、桑原　祐史（基幹教員以外の教員）、庄村　康人（基幹教員以外の教員）、
河嵜　唯衣（基幹教員以外の教員）
法律・政治
・削除：荒木　雅也（兼担）、川島　佑介（兼担）
・追加：土屋（此内）　和子（基幹教員以外の教員）

経済・経営
・削除：髙井　美智明（兼担）、石垣　建志（兼担）
・追加：清山　玲（基幹教員以外の教員）、宮﨑　忠恒（基幹教員以外の教員）、掛貝　祐太（基幹教員以外の教員）、豊崎　仁美（基幹教員以外の教員）
日本国憲法
・削除：富塚　祥夫（兼任）
・追加：飛田　綾子（基幹教員以外の教員）
公共社会
・削除：冨江（穐山）　直子（兼担）、蓮井　誠一郎（兼担）、葉　倩瑋（兼担）、齋藤　義彦（兼担）
・追加：佐藤（大西）　裕紀子（基幹教員以外の教員）、大久保　武（基幹教員以外の教員）、酒井　宗寿（基幹教員以外の教員）、
寺地　幹人（基幹教員以外の教員）、松尾　卓磨（基幹教員以外の教員）、井坂　寛（基幹教員以外の教員）、平井　朗（基幹教員以外の教員）、
平田　康典（基幹教員以外の教員）
グローバル・スタディーズ
・削除：伊藤　雅一（専任）

＜専門科目＞
商法
・荒木　雅也（兼任）サバティカル→何　家林（基幹教員以外の教員）を採用予定
環境政策論
・原口（中本）　弥生（兼担）→高橋　知花（基幹教員以外の教員）
都市防災システム工学※
・削除：平田　輝満（兼担）、榎本　忠夫（兼担）、車谷　麻緒（兼担）、吉田（谷越）　友紀子（兼担）
・追加：伊藤　大知（基幹教員以外の教員）
経営管理論、経営組織論
・大沼　沙樹（兼担）辞職　→森　哲男（基幹教員以外の教員）
経営財務論
・徳光　啓子（兼任）→茂田　雄介（基幹教員以外の教員）
プレコーオプ実習：担当教員を年度毎に指定。
・削除：福與　徳文（専任）、田中　泉（専任）、鈴木　智也（専任）、岡山　毅（専任）、木下　嗣基（専任）、田原　静（専任）、梅津　信幸（専任）、
瀬尾　匡輝（専任）、加納　徹（専任）、池田　真也（専任）、髙瀬（田中）　唯（専任）、伊藤　雅一（専任）

(注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **認可で設置された学部等の基幹（専任）教員を変更する場合**は、当該基幹（専任）教員が授業を開始する前に必ず「基幹（専任）教員採用等設置計画変更書」を提出し、
大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。
原則としてＡＣ教員審査を受けずに基幹（専任）教員として授業等を担当することは出来ません。
なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した
「専任教員」を「基幹教員」とする場合は、ＡＣ教員審査を受審する必要はない扱いとしています。（改正後大学設置基準等の適用にあたり、
「基幹教員」の担当授業科目を追加する場合、「基幹教員」の担当授業科目の内容を変更するなど、ＡＣ教員審査の受審を求めていた事由が発生する場合は、ＡＣ教員審査を受審する必要があります。
・ ＡＣ教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「○年○月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度（令和６年度開設であれば令和５年度以前）の表は適宜削除してください。

（２） 基幹教員数等

(注)・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「（２）-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「（２）-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

（２）－① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（（α）の４分の３以上）
12 名	7 名	9 名

(注)・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

（２）－② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画（改正前大学設置基準等）						
教 授	准教授	講 師	助 教	計（A）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A″）	助手（A′）
10	6	3	1	20	－	0
(10)	(6)	(3)	(1)	(20)	－	(0)

現在（報告時）の状況						
教 授	准教授	講 師	助 教	計（B）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（B″）	助手（B′）
10	10	3	0	23	23	0

現在（報告時）の完成年度時の状況						
教 授	准教授	講 師	助 教	計（C）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（C″）	助手（C′）
10	10	3	0	23	23	0
[0]	[4]	[0]	[△1]	[3]	[3]	[0]

現在（報告時）の完成年度時の計画						
教 授	准教授	講 師	助 教	計（D）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（D″）	助手（D′）
10	10	3	0	23	23	0
[0]	[4]	[0]	[△1]	[3]	[3]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基一」及び「基専」の計」）」として記入してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
また、「計（A）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A″）」欄には「－」を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、
[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	1 名	4 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】
現在（報告時）の完成年度時の状況（C） / 設置時の計画（A） = 23 / 20 = 115 %

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】
現在（報告時）の完成年度時の状況（C″） / 設置時の計画（A″） = 23 / － = － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤　現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{1}{23} = \boxed{4.34}\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥　設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C'）}}{\text{設置時の計画（A'）}} = \frac{0}{0} = \boxed{-}\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 基幹（専任）教員辞任等の理由

（３）－①　基幹（専任）教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
該当なし							

合計（Ｄ）		後任補充状況の集計（Ｅ）							
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0　人	必修　0　科目	必修	0　科目	必修	0　科目	必修	0　科目
	選択　0　科目	選択	0　科目	選択	0　科目	選択	0　科目
	自由　0　科目	自由	0　科目	自由	0　科目	自由	0　科目
	計　0　科目	計	0　科目	計	0　科目	計	0　科目

(注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹（専任）教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
  就任した後に辞任した教員は、以下「（３）－②基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、
  「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
  「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－②　基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
該当なし							

合計（Ｆ）		後任補充状況の集計（Ｇ）							
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0　人	必修　0　科目	必修	0　科目	必修	0　科目	必修	0　科目
	選択　0　科目	選択	0　科目	選択	0　科目	選択	0　科目
	自由　0　科目	自由	0　科目	自由	0　科目	自由	0　科目
	計　0　科目	計	0　科目	計	0　科目	計	0　科目

(注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。
（学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。）
- 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、
  「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
  「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③　上記（３）－①　・　（３）－②　の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）							
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
0 人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0 科目
	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0 科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0 科目

（３）－④　設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{\text{(3)－③合計(D)+(F)}}{\text{(2)－②設置時の計画(A)}} = \frac{0}{20} = 0\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３）－⑤　令和６年度報告書から、新たに辞任等した基幹（専任）教員等の状況

0 人

(注)・（３）－①、（３）－②で赤字で記載した基幹（専任）教員数の合計数を記載してください。
・令和７年度開設の学科等の場合、（D）＋（F）と同数を記載してください。

（３）－⑥　定年により退職した基幹（専任）教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	基幹（専任）教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
該当なし						

合計												後任補充状況の集計											
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）				①の合計数（a）				②の合計数（b）				③の合計数（c）			
0	人		必修	0	科目		必修	0	科目		必修	0	科目		必修	0	科目	
			選択	0	科目		選択	0	科目		選択	0	科目		選択	0	科目	
			自由	0	科目		自由	0	科目		自由	0	科目		自由	0	科目	
			計	0	科目		計	0	科目		計	0	科目		計	0	科目	

(注)・ **定年により退職した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。

・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。

・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４）　基幹（専任）教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし。

(注)・ 上記（３）の基幹（専任）教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

６　附帯事項等に対する履行状況等

区　　分	附　帯　事　項　等		履　行　状　況		今後の の実施計画
認　可　時 （令和5年）	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。	【事前相談（国立）】遵守事項	完成年度までに定年年齢に達する教員については、完成年度までの教育体制・運営体制の継続性の観点から、「国立大学法人茨城大学特任教員就業規程」に規定された特任教員として引き続き本学環の専任教員として教育研究に従事することとしている（令和5年6月8日国立大学法人茨城大学全学人事委員会審議・了承）。 令和6年5月2日開催の全学人事委員会において上記のことを改めて確認した。 そのうえで、令和6年度末で定年年齢に達する教員1名について、次年度に向けて特任教員として雇用するための手続きを進めることとしている。（６） 令和6年度末で定年年齢に達した専任教員1名を令和7年度から特任教授として雇用した。 令和7年度から基幹教員として新たに3名の教員を追加した。 令和7年度末で定年年齢に達する基幹教員2名について、次年度に特任教員として雇用することを令和7年5月1日開催の全学人事委員会において確認し、令和8年度雇用に向けて手続きを進めることとした。（７）	履行中	令和6年度末で定年年齢に達する教員1名について、令和7年度から令和9年度（完成年度）まで特任教員として雇用継続するため、令和7年1月までに当該教員の所属学野と調整のうえ全学人事委員会に附議する。（６） 令和7年度末で定年年齢に達する基幹教員2名について、令和8年度から令和9年度（完成年度）まで特任教員として雇用継続するため、令和8年1月までに当該教員の所属学野と調整のうえ全学人事委員会に附議する。（７）
設置計画履行状況 調　査　結　果 （令和6年度）	該当なし				

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。） と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。

【令和６年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和６年度報告書の記載内容を転記し文末に「（６）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（７）」と記載してください。

【令和６年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和６年度報告書の記載内容を転記し文末に「（６）（７）」と記載してください。

【令和７年度から新たに調査対象となった学科等又は令和６年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（７）」と記載してください。

・「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。

その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7　その他全般的事項

＜地域未来共創学環＞

（1） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況、今後の見通しなど
①　入学者選抜法（募集人員） ・総合型選抜（9名） ・一般選抜　前期日程 （数学選択 12名、外国語（英語）選択 12名） ・一般選抜　後期日程（7名） ・私費外国人留学生選抜（若干名）	①　入学者選抜法（募集人員） 令和8年度入学者選抜より、本学環のアドミッションポリシーに即した志願者を早期に確保するため、小規模な募集人員である一般選抜後期日程の募集を取りやめ、以下のとおりその募集人員を他の選抜に振り分けることとした。 ・総合型選抜（12名） ・一般選抜　前期日程 （数学選択 14名、外国語（英語）選択 14名） ・一般選抜　後期日程（募集取りやめ） ・私費外国人留学生選抜（若干名）

（注）・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（2） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

地域未来共創学環に、教授会、教授会代議員会、教育課程共創委員会、実習企画委員会、教学委員会、入試・広報委員会を設置している。

ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

・教授会

［令和6年度］

第1回(全体会):令和6年4月24日（水）開催、教員18名出席、委任2名
第2回(代議員会):令和6年5月22日（水）開催、教員7名出席
第3回(全体会（メール会議）):令和6年6月24日（金）開催、教員20名出席
第4回(代議員会):令和6年6月24日（月）開催、教員5名出席
第5回(代議員会):令和6年7月22日（月）開催、教員7名出席
第6回(全体会):令和6年9月25日（水）開催、教員17名出席、委任3名
第7回(代議員会):令和6年10月17日（木）開催、教員6名出席、委任1名
第8回(代議員会):令和6年11月27日（水）開催、教員7名出席
第9回(全体会):令和6年12月2日（月）開催、教員14名出席、委任3名
第10回(代議員会):令和7年1月23日（木）開催、教員7名出席
第11回(全体会):令和7年2月19日（水）開催、教員18名出席、委任1名
第12回(全体会):令和7年3月4日（火）開催、教員15名出席、委任5名
第13回(全体会):令和7年3月19日（水）開催、教員18名出席、委任2名

［令和7年度］

第1回(全体会):令和7年4月3日（水）開催、教員22名出席、委任1名

・教育課程共創委員会

［令和6年度］

第1回:令和7年1月16日（木）開催、教員3名、学外委員4名出席

・実習企画委員会

［令和6年度］

第1回:令和6年11月6日（水）開催、教員2名、UEA1名、学外委員6名出席

・教学委員会

［令和6年度］

第1回:令和6年4月12日（金）開催、教員7名出席
第2回:令和6年5月10日（金）開催、教員7名出席
第3回(臨時開催):令和6年5月24日（金）開催、教員6名出席
第4回:令和6年6月14日（金）開催、教員6名出席、委任1名
第5回:令和6年7月12日（金）開催、教員7名出席
第6回:令和6年8月19日（月）開催、教員7名出席
第7回:令和6年9月17日（火）開催、教員7名出席
第8回:令和6年10月10日（木）開催、教員6名出席
第9回(メール審議):令和6年10月28日（月）開催、教員7名出席
第10回:令和6年11月12日（火）開催、教員5名出席
第11回:令和6年11月21日（木）開催、教員7名出席
第12回:令和6年12月5日（木）開催、教員6名出席
第13回:令和6年12月18日（水）開催、教員6名出席
第14回:令和7年1月17日（金）開催、教員6名出席
第15回:令和7年2月13日（木）開催、教員6名出席
第16回(臨時開催):令和7年2月21日（金）開催、教員7名出席
第17回:令和7年3月10日（月）開催、教員6名出席
第18回(臨時開催):令和7年3月27日（木）開催、教員6名出席

［令和7年度］

第1回:令和7年4月14日（月）開催、教員6名出席、委任1名
第2回(メール審議):令和7年4月21日（月）開催、教員7名出席

・入試・広報委員会

［令和6年度］

第1回:令和6年4月4日（木）開催、教員7名出席
第2回(メール審議):令和6年4月22日（月）開催、教員7名出席
第3回:令和6年5月9日（木）開催、教員7名出席
第4回:令和6年5月16日（木）開催、教員6名出席、委任1名
第5回:令和6年6月13日（木）開催、教員8名出席
第6回(メール審議):令和6年6月14日（金）開催、教員7名出席
第7回:令和6年7月4日（木）開催、教員7名出席
第8回(メール審議):令和6年8月6日（火）開催、教員7名出席
第9回:令和6年9月6日（金）開催、教員6名出席、委任1名
第10回:令和6年10月4日（金）開催、教員7名出席
第11回:令和6年11月8日（金）開催、教員7名出席

第12回:令和6年11月27日（水）開催、教員7名出席

第13回:令和6年12月13日（金）開催、教員7名出席

第14回:令和7年1月16日（木）開催、教員7名出席

第15回:令和7年1月28日（火）開催、教員7名出席

第16回:令和7年2月6日（木）開催、教員7名出席

第17回 :令和7年3月3日（月）開催、教員6名出席、委任1名

第18回:令和7年3月7日（金）開催、教員6名出席、委任1名

第19回:令和7年3月17日（月）開催、教員7名出席

［令和7年度］

第1回:令和7年4月18日（金）開催、教員7名出席

c　委員会の審議事項等

審議事項等は、「茨城大学地域未来共創学環教授会細則」「茨城大学地域未来共創学環教育課程共創委員会細則」「茨城大学地域未来共創学環実習企画委員会細則」「茨城大学地域未来共創学環教学委員会内規」「茨城大学地域未来共創学環入試・広報委員会内規」参照

② 実施状況

a　実施内容

・各授業科目の授業アンケート結果（学生からの評価）や授業担当教員による授業点検の内容、成績分布情報などを共有し、教育の質保証・改善・向上に向けて以下の観点から意見交換を行った。

＜観点＞
・学生の授業理解度・満足度、学修時間、履修登録単位数の適切性（CAP制）、GPA等
・DP、CPに則したカリキュラムの体系性（水準、授業科目相互の関連性）
・効果的な授業手法や学修指導法、成績評価方法

b　実施方法

・対面、オンラインを併用して開催した。

c　開催状況（教員の参加状況含む）

・第1回FD：令和6年9月25日（水）開催、教員20名参加

・第2回FD：令和7年3月19日（水）開催、教員19名参加

d　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

・授業外学修の時間増に取り組むこととした。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a　実施の有無及び実施時期

・前学期、後学期、各クォーターで実施している。

b　教員や学生への公開状況、方法等

・教員は自身の担当授業科目のアンケート結果を教務情報ポータルシステム上で閲覧することができる。

・各授業科目のアンケート結果はFDにおいて学環内で共有している。

・学生には公開していない。

(注)・「①ａ　委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

（４） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

十分な志願者数を確保し入学定員を満たすことができた。専任教員（基幹教員）の配置、授業科目の開講も計画どおりに行われており、設置の趣旨・目的に沿って計画どおり教育研究活動を実施している。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和７年７月１日 公表予定

b 公表方法

・自己点検・評価報告書を作成し、大学ホームページ上に公開予定（令和７年７月を予定）

③　認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

・茨城大学として令和３年度に機関別認証評価（大学改革支援・学位授与機構）を受審しており、次回は令和１０年度までに受審すべく学内で検討中。

(注)・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（5） 情報公表に関する事項

○　設置計画履行状況報告書（令和７年度）

a　公表予定の有無　〔　有　・　無　〕

≪ａで「有」の場合≫

b　公表（予定）時期　〔　調査結果公表後１ヶ月以内　・　公表後２～３ヶ月以内　・　公表後３ヶ月以降　〕

c　公表方法　〔　ウェブサイトへの掲載　・　その他（　　）　〕

≪ａで公表「無」の場合≫

d　公表しない理由　〔　　〕

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

<＞別添＞

○茨城大学地域未来共創学環教育課程共創委員会細則

（令和4年9月26日細則第15号）

改正　令和5年3月30日細則第8号　令和6年3月19日細則第34号

（設置）

第1条　茨城大学地域未来共創学環（以下「学環」という。）に、学環の教育課程編成及び運営に関し、地域の自治体及び産業界の有識者から助言を得るため、茨城大学地域未来共創学環教育課程共創委員会（以下「共創委員会」という。）を置く。

（目的）

第2条　共創委員会は、次条に掲げる事項を協議し、もって学環の教育の進展に資することを目的とする。

（協議事項）

第3条　共創委員会は、次に掲げる事項を協議する。

(1)　学環における講義、実習その他教育課程の編成又は実施に関する基本的事項

(2)　学環の教育の実施状況に係る点検又は評価に関する事項

(3)　その他学環の教育に関し必要な事項

（組織）

第4条　共創委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

(1)　学環長

(2)　学環の専任の教員　2人

(3)　自治体及び産業界の有識者　2人

(4)　高等学校教育及び大学教育の有識者　2人

(5)　その他委員長が必要と認めた者

2　前項第3号から第5号までの委員は、学環長が委嘱する。

（任期）

第5条　前条第1項第3号から第5号までに掲げる委員の任期は、2年以内とし、再任を妨げない。

2　欠員により補充された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（委員長）

第6条　共創委員会に委員長を置き、学環長をもって充てる。

2　委員長は、共創委員会を招集し、その議長となる。

3　委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員が、その職務を代行する。

（会議）

第7条　共創委員会は、委員の3分の2以上の出席がなければ会議を開くことができない。

2　委員が、やむを得ない事由により会議に出席できないときは、議長の承認を得て、代理者を出席させることができる。

3　共創委員会の議決は、出席委員の3分の2以上をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（委員以外の者の出席）
第8条　委員長は、共創委員会において必要があると認めるきは、委員以外の者の出席を求めて、その意見を聴くことができる。
（事務）
第9条　共創委員会に関する事務は、学部等支援部水戸地区事務課において処理する。
（雑則）
第10条　この細則に定めるもののほか、共創委員会の運営に関し必要な事項は、学環長が別に定める。

附　則
この細則は、令和4年9月26日から施行する。

附　則（令和5年3月30日細則第8号）
この細則は、令和5年4月1日から施行する。

附　則（令和6年3月19日細則第34号）
この細則は、令和6年4月1日から施行する。

○茨城大学地域未来共創学環教学委員会内規

（令和6年3月19日内規第46号）

（趣旨）

第1条　この内規は、茨城大学地域未来共創学環教授会細則（令和6年細則第33号）第7条第2項の規定に基づき、茨城大学地域未来共創学環教学委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定める。

（審議事項）

第2条　委員会は、次に掲げる事項を審議する。

(1)　教育課程の編成と管理・運営に関する事項
(2)　試験実施に関する事項
(3)　コーオプ教育に関する事項
(4)　成績判定・単位認定・卒業判定に関する事項
(5)　転入学及び転学部に関する事項
(6)　非正規生に関する事項
(7)　履修の相談・指導に関する事項
(8)　教育内容及び教育方法の改善に関する事項
(9)　オフィスアワーに関する事項
(10)　学生の身上に関する事項
(11)　学生の厚生に関する事項
(12)　授業料の免除及び徴収猶予に関する事項
(13)　奨学生の選考及び推薦に関する事項
(14)　学生の自治活動及び課外活動に関する事項
(15)　学生の賞罰に関する事項
(16)　学生の就職に関する事項
(17)　学生の国際交流に関する事項
(18)　留学生の支援に関する事項
(19)　その他教務及び学生の厚生補導に関する事項

（組織）

第3条　委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

(1)　副学環長　1人
(2)　学環長が指名する教員　6人程度
(3)　コーオプ教育担当職員　1人
(4)　その他学環長が必要と認めた者　若干人

2　前項に掲げる委員は、学環長が委嘱する。

（任期）

第4条　前条第1項に掲げる委員の任期は、2年以内とし、再任を妨げない。

2　欠員により補充された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（委員長及び副委員長）

第5条　委員会に委員長及び副委員長を置く。

2　委員長は、第3条第1項第1号の委員をもって充てる。

3　委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

4　副委員長は、第3条第1項第2号の委員のうちから委員長が指名する。
5　副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代行する。

（会議）

第6条　委員会は、委員の3分の2以上の出席がなければ会議を開くことができない。
2　委員が、やむを得ない事由により出席できないときは、委員長が特に必要と認める場合に限り、委員長に委任状を提出することにより、議事を一任することができる。この場合において、当該委員を出席したものとみなす。
3　委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（委員以外の者の出席）

第7条　委員会において必要と認めるときは、委員以外の者の出席を求めて、その意見を聴くことができる。

（小委員会等）

第8条　委員会は、必要に応じ、小委員会等を置くことができる。
2　前項の小委員会等の組織及び運営については、委員長が別に定める。

（教授会への報告）

第9条　委員会において審議及び決定した事項は、教授会に報告する。

（庶務）

第10条　委員会の庶務は、学部等支援部水戸地区事務課において処理する。

（雑則）

第11条　この内規に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

附　則

この内規は、令和6年4月1日から実施する。

○茨城大学地域未来共創学環教授会細則

（令和6年3月19日細則第33号）

（趣旨）

第1条　この細則は、国立大学法人茨城大学組織規則（平成16年規則第1号。以下「組織規則」という。）第19条の3第2項の規定に基づき、茨城大学地域未来共創学環（以下「学環」という。）に置く教授会の組織、運営等について定める。

（組織）

第2条　教授会は、学環の専任教員をもって組織する。

（審議事項）

第3条　教授会は、組織規則第18条の6第2項各号に規定する事項のうち、次に掲げる事項について、学長が決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

(1)　学生の入学、卒業及び課程の修了に関する事項
(2)　学位の授与に関する事項
(3)　教育に係る重要な組織の設置・改廃に関する事項
(4)　教育に係る中期目標・中期計画に関する事項
(5)　教育に係る重要な規則等の制定改廃に関する事項
(6)　教育業務を行う非常勤講師の採用に関する事項
(7)　教育課程の編成の方針に関する事項
(8)　学生の修学等支援の助言等の方針に関する事項
(9)　学生の懲戒・除籍に関する事項
(10)　教育の点検評価に関する事項
(11)　その他教育に関する重要事項

2　教授会は、前項に規定するもののほか、学長、学部長、学環長、研究科長及び全学委員会の委員長（以下この項において「学長等」という。）がつかさどる事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

（議長）

第4条　学環長は、教授会を主宰し、その議長となる。

2　学環長に事故があるときは、副学環長又はあらかじめ学環長が指名する者が議長の職務を代行する。

（会議）

第5条　教授会は、原則として毎月1回開くものとする。ただし、必要がある場合は、臨時に教授会を開くことができる。

2　教授会は、過半数以上の構成員が出席しなければ、会議を開くことができない。

3　構成員が、やむを得ない事由により教授会に出席できないときは、議長が特に必要と認める場合に限り、議長に委任状を提出することにより、議事を一任することができる。この場合において、当該構成員を出席したものとみなす。

4　教授会の議事は、出席した構成員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（代議員会）

第6条　教授会に、第2条に規定する教員のうちの一部の者をもって構成される代議員会を置く。
2　教授会は、第3条に規定する審議事項について、代議員会に委任することができる。この場合において、代議員会の議決をもって、教授会の議決とすることができる。
3　代議員会が開催された場合は、その開催をもって教授会を開催したものとみなすことができる。
4　第1項の代議員会の組織、運営等については、学環長が別に定める。
（委員会の設置）
第7条　教授会は、専門の事項について審議する必要があるときは、委員会を置くことができる。
2　前項の委員会の組織、運営等については、教授会の審議を経て学環長が別に定める。
（構成員以外の者の出席）
第8条　議長は、必要があると認めるときは、教授会の同意を得て、第2条に規定する教員以外の者を教授会に出席させることができる。
（庶務）
第9条　教授会の庶務は、学部等支援部水戸地区事務課おいて処理する。
（雑則）
第10条　この細則に定めるもののほか、教授会の組織、運営等に関し必要な事項は、教授会の審議を経て、学環長が別に定める。

附　則

この細則は、令和6年4月1日から施行する。

○茨城大学地域未来共創学環実習企画委員会細則

（令和４年 12 月 12 日内規第 13 号）

改正　令和５年３月 30 日内規第４号　令和６年３月 19 日細則第 35 号

（設置）

第１条　茨城大学地域未来共創学環（以下「学環」という。）に、学環におけるコーオプ実習（企業等との連携により開発した大学の授業と就業体験を組み合わせた実習プログラムをいう。）に係る企画・評価等に関する事項を協議するため、茨城大学地域未来共創学環実習企画委員会（以下「実習企画委員会」という。）を置く。

（協議事項）

第２条　実習企画委員会は、次に掲げる事項を協議する。

(1)　学環におけるコーオプ実習の企画に関する事項

(2)　学環におけるコーオプ実習の実施状況の点検又は評価に関する事項

(3)　その他学環におけるコーオプ実習に関し必要な事項

（組織）

第３条　実習企画委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

(1)　学環の専任教員のうち学環長が指名した者　若干人

(2)　コーオプ実習受入企業等の実習受入責任者　若干人

(3)　その他委員長が必要と認めた者

２　前項第２号及び第３号の委員は、学環長が委嘱する。

（任期）

第４条　前条第１項第２号及び第３号に掲げる委員の任期は、２年以内とし、再任を妨げない。

２　欠員により補充された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（委員長）

第５条　実習企画委員会に委員長を置き、第３条第１項第１号委員のうちから学環長が指名する者をもって充てる。

２　委員長は、実習企画委員会を招集し、その議長となる。

３　委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員が、その職務を代行する。

（会議）

第６条　実習企画委員会は、委員の３分の２以上の出席がなければ会議を開くことができない。

２　委員が、やむを得ない事由により会議に出席できないときは、議長の承認を得て、代理者を出席させることができる。

3　実習企画委員会の議決は、出席委員の 3 分の 2 以上をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委員以外の者の出席)

第 7 条　委員長は、実習企画委員会において必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求めて、その意見を聴くことができる。

(事務)

第 8 条　実習企画委員会に関する事務は、学部等支援部水戸地区事務課において処理する。

(雑則)

第 9 条　この細則に定めるもののほか、実習企画委員会の運営に関し必要な事項は、学環長が別に定める。

附　則

この内規は、令和 4 年 12 月 12 日から実施する。

附　則(令和 5 年 3 月 30 日内規第 4 号)

この内規は、令和 5 年 4 月 1 日から実施する。

附　則(令和 6 年 3 月 19 日細則第 35 号)

この細則は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。

○茨城大学地域未来共創学環代議員会内規

（令和５年４月 13 日内規第９号）

改正　令和６年３月 19 日内規第 45 号

（趣旨）

第１条　この内規は、茨城大学地域未来共創学環教授会細則（令和６年細則第 33 号。以下「細則」という。）第６条第４項の規定に基づき、茨城大学地域未来共創学環教授会（以下「教授会」という。）に置く代議員会の組織及び運営等について必要な事項を定める。

（組織）

第２条　代議員会は、次に掲げる者をもって組織する。

(1)　学環長

(2)　副学環長　２人

(3)　学環長が指名する者　若干人

２　前項第３号に掲げる代議員は、専任教員が所属する学部等からそれぞれ１名以上を指名するものとし、教授会の審議を経て、学環長が任命する。

（任期）

第３条　前条第１項第３号に掲げる代議員の任期は、１年以内とし、再任を妨げない。

２　欠員により補充された代議員の任期は、前任者の残任期間とする。

（議長）

第４条　代議員会に議長を置き、学環長をもって充てる。

２　議長は、代議員会を主宰する。

３　学環長に事故があるときは、細則第４条第２項に規定するあらかじめ学環長が指名する者がその職務を代行する。

（会議の開催）

第５条　代議員会は、必要に応じ随時会議を開くことができる。

２　代議員会は、３分の２以上の構成員が出席しなければ、会議を開き、議決することができない。

３　構成員が、やむを得ない事由により会議に出席できないときは、議長に委任状を提出することにより、議事を一任することができる。この場合において、当該構成員を出席したものとみなす。

（議決）

第６条　代議員会の議事は、出席した代議員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（代議員以外の者の出席）

第７条　議長は、必要があると認めるときは、代議員以外の者の出席を求めて、その意見を聴くことができる。

（庶務）

第８条　代議員会の庶務は、学部等支援部水戸地区事務課において処理する。

（雑則）

第９条　この内規に定めるもののほか、代議員会の組織及び運営等に関し必要な事項は、学環長が別に定める。

附　則

この内規は、令和５年４月 13 日から実施する。

附　則（令和６年３月 19 日内規第 45 号）

この内規は、令和６年４月１日から実施する。

○茨城大学地域未来共創学環入試・広報委員会内規

（令和6年3月19日内規第47号）

（趣旨）

第1条　この内規は、茨城大学地域未来共創学環教授会細則（令和6年細則第33号）第7条第2項の規定に基づき、茨城大学地域未来共創学環入試・広報委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定める。

（審議事項）

第2条　委員会は、次に掲げる事項を審議する。

(1)　入学者選抜方法及びその改善に関する事項

(2)　入学試験の実施に関する事項

(3)　入学者選考に関する事項

(4)　学外及び学内の広報活動に関する事項

(5)　ホームページの運営に関する事項

(6)　その他入学者選抜及び広報活動に関する事項

（組織）

第3条　委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

(1)　副学環長　1人

(2)　学環長が指名する教員　6人程度

(3)　その他学環長が必要と認めた者　若干人

2　前項に掲げる委員は、学環長が委嘱する。

（任期）

第4条　前条第1項に規定する委員の任期は、2年以内とし、再任を妨げない。

2　欠員により補充された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（委員長及び副委員長）

第5条　委員会に委員長及び副委員長を置く。

2　委員長は第3条第1項第1号の委員をもって充てる。

3　委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

4　副委員長は、第3条第1項第2号の委員のうちから委員長が指名する。

5　副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代行する。

（会議）

第6条　委員会は、委員の3分の2以上の出席がなければ会議を開くことができない。

2　委員が、やむを得ない事由により出席できないときは、委員長が特に必要と認める場合に限り、委員長に委任状を提出することにより、議事を一任することができる。この場合において、当該委員を出席したものとみなす。

3　委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

（委員以外の者の出席）

第7条　委員会において必要と認めるときは、委員以外の者の出席を求めて、その意見を聴くことができる。

（小委員会等）
第8条　委員会は、必要に応じ、小委員会等を置くことができる。
2　前項の小委員会等の組織及び運営については、委員長が別に定める。
（教授会への報告）
第9条　委員会において審議及び決定した事項は、教授会に報告する。
（庶務）
第10条　委員会の庶務は、学部等支援部水戸地区事務課において処理する。
（雑則）
第11条　この内規に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

附　則

この内規は、令和6年4月1日から実施する。

（２） 基幹教員数等

(注)・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「（２）-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「（２）-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

（２）－① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（（α）の４分の３以上）
14 名	7 名	11 名

(注)・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

（２）－② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画（改正前大学設置基準等）							現在（報告時）の状況						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（A）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A”）	助手（A’）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（B）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（B”）	助手（B’）
11	6	2	0	19	－	0	12	7	2	1	22	22	0
(13)	(7)	(2)	(1)	(23)	－	(0)							
現在（報告時）の完成年度時の状況							現在（報告時）の完成年度時の計画						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（C）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（C”）	助手（C’）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（D）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（D”）	助手（D’）
12	7	2	1	22	22	0	12	7	2	1	22	22	0
[1]	[1]	[0]	[1]	[3]	[3]	[0]	[1]	[1]	[0]	[1]	[3]	[3]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基一」及び「基専」の計」）」として記入してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
また、「計（A）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A”）」欄には「－」を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
●● 歳	●● 名	●● 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

現在（報告時）の完成年度時の状況（C） / 設置時の計画（A） ＝ 22 / 19 ＝ 115.78 %

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

現在（報告時）の完成年度時の状況（C”） / 設置時の計画（A”） ＝ 22 / － ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 / 現在（報告時）の状況（B） ＝ ●● / 22 ＝ #VALUE! %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在（報告時）の完成年度時の状況（C’） / 設置時の計画（A’） ＝ 0 / 0 ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２） 基幹教員数等

(注)・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「（２）-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「（２）-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

（２）－①　設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（（α）の４分の３以上）
14 名	7 名	11 名

(注)・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

（２）－②　基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画（改正前大学設置基準等）							現在（報告時）の状況						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（A）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A”）	助手（A’）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（B）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（B”）	助手（B’）
6	9	8	0	23	－	0	8	11	3	0	22	22	0
(9)	(10)	(8)	(0)	(27)	－	(0)							
現在（報告時）の完成年度時の状況							現在（報告時）の完成年度時の計画						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（C）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（C”）	助手（C’）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（D）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（D”）	助手（D’）
8	11	3	0	22	22	0	8	11	3	0	22	22	0
[2]	[2]	[△5]	[0]	[△1]	[△1]	[0]	[2]	[2]	[△5]	[0]	[△1]	[△1]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基一」及び「基専」の計」）」として記入してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
また、「計（A）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A”）」欄には「－」を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③　年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
●● 歳	●● 名	●● 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④　設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

現在（報告時）の完成年度時の状況（C） / 設置時の計画（A） ＝ 22 / 23 ＝ 95.65 %

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

現在（報告時）の完成年度時の状況（C”） / 設置時の計画（A”） ＝ 22 / － ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤　現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 / 現在（報告時）の状況（B） ＝ ●● / 22 ＝ #VALUE! %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥　設置時の計画に対する助手充足率

現在（報告時）の完成年度時の状況（C’） / 設置時の計画（A’） ＝ 0 / 0 ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２） 基幹教員数等

(注)・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「（２）-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「（２）-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

（２）－①　設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（（α）の４分の３以上）
10 名	5 名	8 名

(注)・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

（２）－②　基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画（改正前大学設置基準等）							現在（報告時）の状況						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（A）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A”）	助手（A’）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（B）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（B”）	助手（B’）
18	6	4	0	28	－	0	21	4	4	0	29	29	0
（21）	（6）	（4）	（0）	（31）	－	（0）							
現在（報告時）の完成年度時の状況							現在（報告時）の完成年度時の計画						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（C）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（C”）	助手（C’）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（D）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（D”）	助手（D’）
21	4	4	0	29	29	0	21	4	4	0	29	29	0
[3]	[△2]	[0]	[0]	[1]	[1]	[0]	[3]	[△2]	[0]	[0]	[1]	[1]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基一」及び「基専」の計」）」として記入してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
また、「計（A）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A”）」欄には「－」を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③　年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
●● 歳	●● 名	●● 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④　設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

現在（報告時）の完成年度時の状況（C） / 設置時の計画（A） ＝ 29 / 28 ＝ 103.57 %

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

現在（報告時）の完成年度時の状況（C”） / 設置時の計画（A”） ＝ 29 / － ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤　現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 / 現在（報告時）の状況（B） ＝ ●● / 29 ＝ #VALUE! %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥　設置時の計画に対する助手充足率

現在（報告時）の完成年度時の状況（C’） / 設置時の計画（A’） ＝ 0 / 0 ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２） 基幹教員数等

(注)・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「（２）-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「（２）-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

（２）－① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（（α）の４分の３以上）
10 名	5 名	8 名

(注)・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

（２）－② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画（改正前大学設置基準等）						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ａ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ａ”）	助手（Ａ’）
13	10	8	6	37	－	0
(17)	(11)	(8)	(6)	(42)	－	(0)

現在（報告時）の状況						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｂ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ｂ”）	助手（Ｂ’）
18	12	9	0	39	39	0

現在（報告時）の完成年度時の状況						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｃ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ｃ”）	助手（Ｃ’）
18	12	9	0	39	39	0
[5]	[2]	[1]	[△6]	[2]	[2]	[0]

現在（報告時）の完成年度時の計画						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｄ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ｄ”）	助手（Ｄ’）
15	12	9	2	38	38	0
[2]	[2]	[1]	[△4]	[1]	[1]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基一」及び「基専」の計」）」として記入してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
また、「計（Ａ）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ａ”）」欄には「－」を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（Ｂ））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（Ｃ））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
●● 歳	●● 名	●● 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

現在（報告時）の完成年度時の状況（Ｃ） / 設置時の計画（Ａ） ＝ 39 / 37 ＝ 105.4 %

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

現在（報告時）の完成年度時の状況（Ｃ”） / 設置時の計画（Ａ”） ＝ 39 / － ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 / 現在（報告時）の状況（Ｂ） ＝ ●● / 39 ＝ #VALUE! %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在（報告時）の完成年度時の状況（Ｃ’） / 設置時の計画（Ａ’） ＝ 0 / 0 ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２） 基幹教員数等

(注)・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「（２）-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「（２）-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

（２）－① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（（α）の４分の３以上）
10 名	5 名	8 名

(注)・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

（２）－② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画（改正前大学設置基準等）						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ａ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ａ”）	助手（Ａ’）
10	9	9	2	30	－	0
(11)	(10)	(4)	(2)	(27)	－	(0)

現在（報告時）の状況						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｂ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ｂ”）	助手（Ｂ’）
13	9	6	3	31	31	0

現在（報告時）の完成年度時の状況						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｃ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ｃ”）	助手（Ｃ’）
13	9	6	3	31	31	0
[3]	[0]	[△3]	[1]	[1]	[1]	[0]

現在（報告時）の完成年度時の計画						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｄ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ｄ”）	助手（Ｄ’）
11	9	6	4	30	30	0
[1]	[0]	[△3]	[2]	[0]	[0]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基一」及び「基専」の計」）」として記入してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
また、「計（Ａ）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ａ”）」欄には「－」を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（Ｂ））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（Ｃ））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
●● 歳	●● 名	●● 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

現在（報告時）の完成年度時の状況（Ｃ） / 設置時の計画（Ａ） ＝ 31 / 30 ＝ 103.33 %

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

現在（報告時）の完成年度時の状況（Ｃ”） / 設置時の計画（Ａ”） ＝ 31 / － ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 / 現在（報告時）の状況（Ｂ） ＝ ●● / 31 ＝ #VALUE! %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在（報告時）の完成年度時の状況（Ｃ’） / 設置時の計画（Ａ’） ＝ 0 / 0 ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２） 基幹教員数等

(注)・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「（２）-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「（２）-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

（２）－① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（（α）の４分の３以上）
9 名	5 名	7 名

(注)・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

（２）－② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画（改正前大学設置基準等）							現在（報告時）の状況						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ａ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ａ”）	助手（Ａ’）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｂ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ｂ”）	助手（Ｂ’）
12	5	7	3	27	－	0	18	6	6	3	33	33	0
(13)	(5)	(4)	(3)	(25)	－	(0)							
現在（報告時）の完成年度時の状況							現在（報告時）の完成年度時の計画						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｃ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ｃ”）	助手（Ｃ’）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｄ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ｄ”）	助手（Ｄ’）
18	6	6	3	33	33	0	15	6	7	3	31	31	0
[6]	[1]	[△1]	[0]	[6]	[6]	[0]	[3]	[1]	[0]	[0]	[4]	[4]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基一」及び「基専」の計」）」として記入してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
また、「計（Ａ）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ａ”）」欄には「－」を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（Ｂ））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（Ｃ））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
●● 歳	●● 名	●● 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

現在（報告時）の完成年度時の状況（Ｃ） / 設置時の計画（Ａ） ＝ 33 / 27 ＝ 122.22 %

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

現在（報告時）の完成年度時の状況（Ｃ”） / 設置時の計画（Ａ”） ＝ 33 / － ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 / 現在（報告時）の状況（Ｂ） ＝ ●● / 33 ＝ #VALUE! %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在（報告時）の完成年度時の状況（Ｃ’） / 設置時の計画（Ａ’） ＝ 0 / 0 ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２） 基幹教員数等

(注)・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「（２）-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「（２）-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

（２）－① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（（α）の４分の３以上）
9 名	5 名	7 名

(注)・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

（２）－② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画（改正前大学設置基準等）							現在（報告時）の状況						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ａ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ａ”）	助手（Ａ’）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｂ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ｂ”）	助手（Ｂ’）
4	2	7	7	20	－	0	9	6	4	4	23	23	0
(7)	(3)	(4)	(8)	(22)	－	(0)							
現在（報告時）の完成年度時の状況							現在（報告時）の完成年度時の計画						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｃ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ｃ”）	助手（Ｃ’）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｄ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ｄ”）	助手（Ｄ’）
9	6	4	4	23	23	0	6	5	5	5	21	21	0
[5]	[4]	[△3]	[△3]	[3]	[3]	[0]	[2]	[3]	[△2]	[△2]	[1]	[1]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基一」及び「基専」の計」）」として記入してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
また、「計（Ａ）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ａ”）」欄には「－」を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（Ｂ））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（Ｃ））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
●● 歳	●● 名	●● 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

現在（報告時）の完成年度時の状況（Ｃ） / 設置時の計画（Ａ） ＝ 23 / 20 ＝ 115 %

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

現在（報告時）の完成年度時の状況（Ｃ”） / 設置時の計画（Ａ”） ＝ 23 / － ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 / 現在（報告時）の状況（Ｂ） ＝ ●● / 23 ＝ #VALUE! %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在（報告時）の完成年度時の状況（Ｃ’） / 設置時の計画（Ａ’） ＝ 0 / 0 ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２） 基幹教員数等

(注)・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「（２）-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「（２）-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

（２）－① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（（α）の４分の３以上）
8 名	4 名	6 名

(注)・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

（２）－② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画（改正前大学設置基準等）							現在（報告時）の状況						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（A）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A”）	助手（A’）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（B）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（B”）	助手（B’）
7	5	3	4	19	－	0	10	2	3	4	19	19	0
(8)	(5)	(0)	(4)	(17)	－	(0)							
現在（報告時）の完成年度時の状況							現在（報告時）の完成年度時の計画						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（C）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（C”）	助手（C’）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（D）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（D”）	助手（D’）
10	2	3	4	19	19	0	9	3	3	6	21	21	0
[3]	[△3]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[2]	[△2]	[0]	[2]	[2]	[2]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基一」及び「基専」の計」）」として記入してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
また、「計（Ａ）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ａ”）」欄には「－」を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（Ｂ））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（Ｃ））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
●● 歳	●● 名	●● 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

現在（報告時）の完成年度時の状況（C） / 設置時の計画（A） ＝ 19 / 19 ＝ 100 %

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

現在（報告時）の完成年度時の状況（C”） / 設置時の計画（A”） ＝ 19 / － ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 / 現在（報告時）の状況（B） ＝ ●● / 19 ＝ #VALUE! %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在（報告時）の完成年度時の状況（C’） / 設置時の計画（A’） ＝ 0 / 0 ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２） 基幹教員数等

(注)・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「（２）-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「（２）-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

（２）－① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（（α）の４分の３以上）
9 名	5 名	7 名

(注)・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

（２）－② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画（改正前大学設置基準等）						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ａ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ａ”）	助手（Ａ’）
12	8	0	1	21	－	0
(14)	(9)	(0)	(1)	(24)	－	(0)

現在（報告時）の状況						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｂ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ｂ”）	助手（Ｂ’）
18	5	1	0	24	23	0

現在（報告時）の完成年度時の状況						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｃ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ｃ”）	助手（Ｃ’）
16	4	1	1	22	22	0
[4]	[△4]	[1]	[0]	[1]	[1]	[0]

現在（報告時）の完成年度時の計画						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｄ）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ｄ”）	助手（Ｄ’）
16	4	1	1	22	22	0
[4]	[△4]	[1]	[0]	[1]	[1]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基一」及び「基専」の計」）」として記入してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
また、「計（Ａ）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（Ａ”）」欄には「－」を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（Ｂ））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（Ｃ））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
●● 歳	●● 名	●● 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

現在（報告時）の完成年度時の状況（Ｃ） / 設置時の計画（Ａ） ＝ 22 / 21 ＝ 104.76 %

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

現在（報告時）の完成年度時の状況（Ｃ”） / 設置時の計画（Ａ”） ＝ 22 / － ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 / 現在（報告時）の状況（Ｂ） ＝ ●● / 24 ＝ #VALUE! %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在（報告時）の完成年度時の状況（Ｃ’） / 設置時の計画（Ａ’） ＝ 0 / 0 ＝ － %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２） 基幹教員数等

(注)・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「（２）-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「（２）-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

（２）－① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（（α）の４分の３以上）
9 名	5 名	7 名

(注)・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

（２）－② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画（改正前大学設置基準等）							現在（報告時）の状況						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（A）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A”）	助手（A’）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（B）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（B”）	助手（B’）
8	9	4	3	24	－	0	10	8	4	4	26	26	0
(10)	(9)	(4)	(3)	(26)	－	(0)							
現在（報告時）の完成年度時の状況							現在（報告時）の完成年度時の計画						
教　授	准教授	講　師	助　教	計（C）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（C”）	助手（C’）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（D）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（D”）	助手（D’）
9	10	3	5	27	27	0	9	10	3	5	27	27	0
[1]	[1]	[△1]	[2]	[3]	[3]	[0]	[1]	[1]	[△1]	[2]	[3]	[3]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基一」及び「基専」の計」）」として記入してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和４年10月１日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
また、「計（A）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A”）」欄には「－」を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
●● 歳	●● 名	●● 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{27}{24} = 112.5\ \%$$

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C”）}}{\text{設置時の計画（A”）}} = \frac{27}{-} = -\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{●●}{26} = \#\text{VALUE!}\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C’）}}{\text{設置時の計画（A’）}} = \frac{0}{0} = -\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。